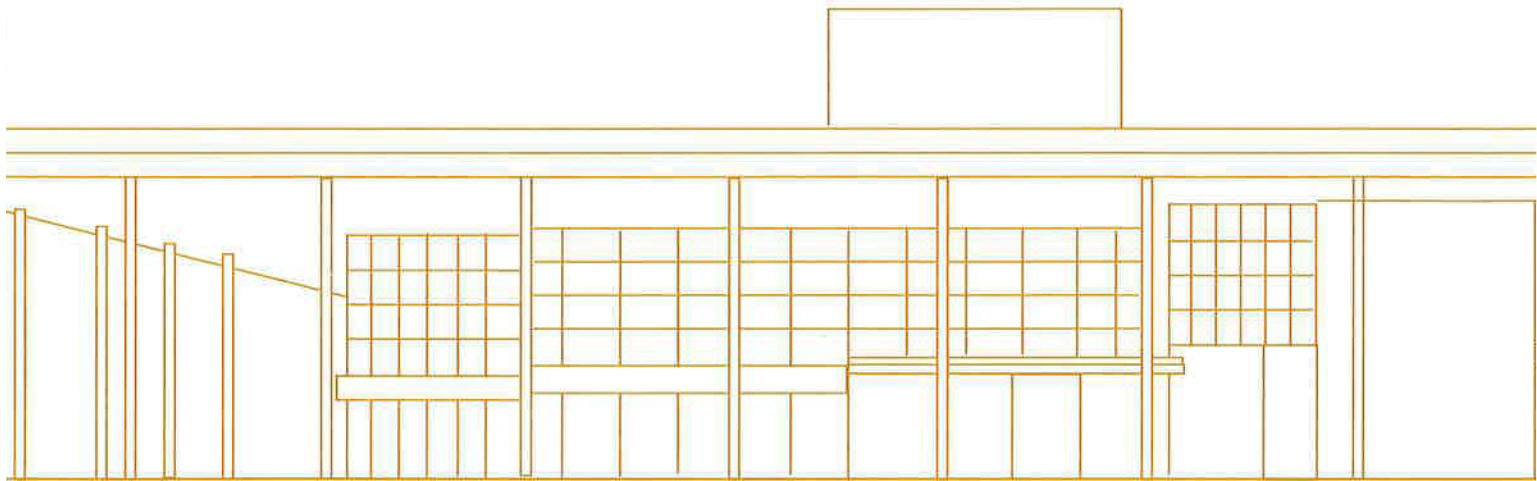


平成21年度

# 年報

VOL.22

米沢市上杉博物館



## 刊行にあたって

平成21年度、当館では3本の企画展等の展覧会を開催いたしました。平成21年のNHK大河ドラマ「天地人」の放映に関連して開催いたしました「米沢 愛と義のまち 天地人博2009」は、ドラマに描かれた世界と、主人公・直江兼続の実像の世界との2つに迫る展示内容で開催いたしました。とりわけ直江兼続ゆかりの原本資料を月ごとに展示替えをしながら展開いたしました同展内の「天地人コレクション」は幅広いご支持を得るなど、連日予想をはるかに上回るたくさんのお客さまにご来場いただきました。また、10月26日には平成13年の9月の当館開館以来の入館者数（常設展）が100万人の大台に到達するなど、大変活気のある1年となりました。

ここに、平成21年度の年報を発刊するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成22年11月  
米沢市上杉博物館

## 目 次

平成21年度事業報告	
1 展 示	2
(1) 常設展示	2
(2) 企画展示	3
2 教育普及	14
3 調 査	21
4 収集保管	22
管理・運営	30
組 織	31



竹林七賢・商山四皓図屏風（左隻部分）

# 平成 21 年度事業報告

## 1 展 示

### (1) 常設展示 上杉文華館

平成 22 年は、上杉家の執政直江兼続の生誕 450 年である。上杉文華館でも、国宝上杉本洛中洛外図屏風（原本・複製）とともに直江兼続とその時代、周辺を紹介する展示を 10 期にわたり開催することとし、21 年度は下記の 2 期分を展開した。

平成 22 年 1 月 30 日（土）～平成 22 年 3 月 7 日（日）

上杉謙信の重臣、直江景綱

国宝上杉本洛中洛外図屏風（複製）

川中島合戦図屏風 右隻

国宝上杉家文書 直江大和守（景綱）宛織田信長副状

国宝上杉家文書 上杉家軍役帳

浅葱糸威二枚胴具足（栗林頼忠所用）

平成 22 年 3 月 9 日（火）～平成 22 年 3 月 27 日（土）

直江家と与板衆

国宝上杉本洛中洛外図屏風（複製）

国宝上杉家文書 直江信綱書状

直江信綱おせん連署状写「諸士来状全」

直江家由緒

文禄三年定納員数目録

紫茶糸威二枚胴具足（白井長尾氏伝来）

#### コレクショントーク

日 時 平成 22 年 2 月 20 日（土） 14:00～15:00

平成 22 年 3 月 20 日（土） 14:00～15:00



## (2) 企画展示

### (1) 天地人コレクション (天地人博 2009)



会 期■平成21年1月24日(土)  
～平成22年1月11日(月・祝) 会期中無休  
会 場■企画展示室(30%使用)  
開催日数■353日  
主 催■天地人博2009実行委員会  
共 催■米沢市上杉博物館

#### 内 容

天地人コレクションは、「天地人博2009」において直江兼統ゆかりの文化財を展示して、その生涯と生きた時代について史実に則って紹介することを目的とした。博物館の社会的機能を果たすべく設けられたものである。約1年にわたる会期において、約4週間のスパンで12のテーマを設けて上記の目的に迫ろうとし、平成21年度は、そのうちの3～12回目までを行った。

なお、天地人コレクションは、米沢市上杉博物館指定管理者である米沢上杉文化振興財団が受託し、企画・運営を行った。

#### 印刷物

天地人博2009実行委員会・米沢上杉文化振興財団発行

図説「直江兼統 人と時代」352頁 3,000部 平成22年3月24日発行

#### 展示資料

③32点 ④32点 ⑤24点 ⑥31点 ⑦23点 ⑧27点  
⑨29点 ⑩32点 ⑪30点 ⑫45点(会期中展示替えあり)

#### 入場者数

③22,543人 ④52,167人 ⑤38,211人 ⑥64,703人 ⑦60,615人  
⑧49,169人 ⑨52,992人 ⑩68,076人 ⑪21,153人 ⑫45,708人

#### 関連事業

□ギャラリートーク 4月18日(土)・5月16日(土)・6月13日(土)7月11日(土)8月15日(土)  
9月12日(土)10月10日(土)・11月7日(土)12月5日(土)いずれも14:00～

□米沢・天地人博リレー講演会(米沢市上杉博物館主催)

- 11月 1日(日)「東アジアの文化伝統と兼統」  
小島毅氏(東京大学大学院人文社会系研究科准教授)
- 11月 15日(日)「豊臣政権と直江兼統」  
中野等氏(九州大学大学院比較社会文化研究院教授)
- 11月 29日(日)「奥羽越の“関ヶ原”と直江兼統」  
山田邦明氏(愛知大学文学部教授)
- 12月 13日(日)「『直江状』の世界」  
八鍬友広氏(新潟大学教育学部教授)



図説

#### ③平成21年3月21日(土)～4月17日(金)「秀吉と景勝・兼統」

豊臣秀吉と上杉景勝の関係が同盟から臣従へと変化していく過程を確認し、その背景の一つとして信濃をめぐる徳川家康と景勝の関係が存在していることを紹介。信濃問題のキーマンである真田昌幸との関係にも焦点を当てた。また、豊臣政権との外交における兼統の中心的地位の形成・確立をみるとともに、国宝「上杉家文書」から兼統と豊臣政権の関係を示す文書が存在しないことを示した。



八鍬氏講演

④平成21年4月18日（土）～5月15日（金）「北へ～越後統一・庄内支配」

上杉景勝支配の北への伸張を下越地方の領主との関係を踏まえて紹介し、その中での兼統の活動を強調した。天正9年から15年にわたって続いた新発田重家の乱に対して、景勝は下越地方の領主を軍事的に編成して関係を深め、乱の終結へ導いた。乱後、豊臣政権を背景にその秩序再編を指向し、そのもとで山形最上氏との抗争の場でもあった出羽庄内地方も直接基盤とすることに成功したことなどを示した。



⑤平成21年5月16日（土）～6月12日（金）「重鎮景勝のもとで」

秀吉の天下統一政策に積極的に関わった景勝の具体的活動と、それによって有力大名に成長した景勝の姿と、そのもとにおける兼統について紹介。

本能寺の変の翌年に秀吉と手を組んだ景勝は、対等な関係を保ちながらも、天下統一の推進に関わっていた。後に臣従に至るが、秀吉のもとでの有力大名と位置付けられる根拠とされたこれらの活動や、天下統一後の様々な課役負担について具体的に提示した。このような中で兼統が豊臣政権の秩序において景勝の執政として明確に位置付けられたことを示す資料などを展示した。

⑥平成21年6月13日（土）～7月10日（金）「政宗と景勝・兼統」

伊達政宗と景勝・兼統の関係をトータルで紹介することを試みた展示。

政宗と景勝との関係は、天正10年代には比較的友好的な関係にあった。しかし、天下統一後は豊臣政権に参画する大名としてそれぞれの立場に基づいた活動をしていたが、秀吉の死後、慶長5年（1600）には東軍西軍に分かれ、景勝・兼統は福島方面に政宗の激しい攻撃を幾度となく迎え討った。戦後、江戸幕府のもとでは文化的な交流が確認されるにいたる。その動向や、その中での兼統の活動を示す文化財を展示し、具体的に政宗・景勝・兼統らの関係を紹介した。



⑦平成21年7月11日（土）～8月14日（金）「米沢にて」

上杉景勝の米沢移封後における直江兼統の国づくりを紹介した。

慶長6年（1601）8月、前年の関ヶ原の戦いで敗れた石田三成と結んでいた景勝は、勝者家康に謝罪した結果、会津120万石から米沢30万石へ減封された。しかし、120万石規模の家臣団を抱えたままであったため、生活の基本となる町づくりをはじめ、収入確保への対応が急務であった。このような上杉家およびその家臣団の危機的状況に具体的な対応をはかったのが兼統であった。上杉家、家臣団を維持していくための町づくりや経済政策に関わる文化財を紹介した。

⑧平成21年8月15日（土）～9月11日（金）「家康と景勝・兼統」

徳川家康は謙信・景勝に2代にわたって上杉氏と関係があった。謙信時代は武田信玄との関係から同盟を結んだこともあったが、織田信長の天下統一の動向に伴って対立へと転じていった。その関係は景勝にも継承され、豊臣政権下の景勝の動向にも大きな影響を与えた。会津120万石の大大名となることもその一つであり、秀吉の死後、対立を深め、関ヶ原の戦いによって敗者となった景勝は米沢30万石へと移されたことは周知である。このように景勝の生涯に大きな影響を与えた家康との関係を、兼統も含めて紹介した。



⑨平成21年9月12日（土）～10月9日（金）「慶長5年の兼統～最上義光と」

慶長5年（1600）9月、徳川家康は美濃国関ヶ原に石田三成を破って、豊臣政権における政治の主導権を握り、幕府開設、覇権確立への第一歩を踏み出したが、この戦いは、上杉景勝が謀反の疑惑による上洛と起請文提出の要求を拒否したことに端を発した。会津をにらんだ家康の軍事行動、三成を中心とした西国の動向との関わりにおいて景勝や兼統は東北・関東を視野に行動をとった。そして、複雑な情勢の中で兼統は最上義光と戦うべく山形へ出兵するに

至った。このような動向を紹介した。

⑩平成21年10月10日(土)～11月6日(金)「文化人兼続」

直江兼続は、中国の古典・歴史書などの漢籍を集め、漢詩文をよくするなど、室町時代の最先端に位置する文化に深い造詣を持っていた。また、戦国大名に必要とされた占いについても知識を持っていたとみられている。所蔵していた書籍や、その作品などから兼続の文化人としての才能と、その活動を支えた京都や、下野の足利学校(栃木県足利市)との関係などを紹介した。また、茶の湯や当時の出版文化にみられる交流などにもふれた。上杉本洛中洛外図屏風の原本もこの期間に展示した。



小島氏講演

⑪平成21年11月7日(土)～12月4日(金)「江戸幕府と兼続」

慶長8年(1603)2月、徳川家康が江戸幕府を開くと、諸大名は江戸に屋敷を構えて参勤し、相次いで土木工事を、また有事における参陣などの負担を課せられた。その負担はいずれの大名にも重く、西軍であった景勝にとってはなおさらのことであった。このような実態と兼続の活動、幕府との関係、そしてその関係を円滑に維持していくのに大きな役割を果たした幕府の有力者本多氏との関係を示す資料を展示して、景勝や兼続による江戸時代を生き抜く上杉家の基盤づくりについて紹介した。



中野氏講演

⑫平成21年12月5日(土)～平成22年1月11日(月・祝)「上杉家の安泰と兼続」

慶長6年(1601)の米沢移封以来明治4年(1871)の廃藩置県に至るまで米沢は上杉の城下町であった。すなわち上杉家は米沢藩主として、さまざまな困難に直面しながらも江戸時代を生き抜いたのである。その基盤となる第1歩は言うまでもなく、上杉景勝・直江兼続によって踏み出された。そのような大名家としての上杉家を表す文化財や、景勝、兼続と周辺の人々、そして次世代を育てていく動向を示す文化財を展示した。



山田氏講演

展示資料

No.	資料名	指定など	員数	法量	時代	所蔵
③「秀吉と景勝・兼続」 3/21(土)～4/17(金)						
1	豊臣秀吉書状写(『歴代古案』5)		1冊	15.7×23.2	(天正11年)2月7日	米沢市上杉博物館
2	上杉家条書案(『景勝公諸士来書』19)		1冊	14.8×20.9	(天正11年正月ヵ)	米沢市上杉博物館
3	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	16.5×45.0	(天正11年)6月28日	米沢市上杉博物館
4	上杉景勝書状		1巻	36.0×93.8	(天正12年)6月27日	本間美術館
5	上杉景勝朱印状		1帖	12.9×42.6	天正12年6月11日	本間美術館
6	天正14年上落日帳写		1冊	25.6×18.7		米沢市上杉博物館
7	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	32.0×50.7	(天正14年)6月23日	米沢市上杉博物館
8	上突部付朱印「虚空藏龍」	重文「長尾上杉氏印章」	1顆		室町時代(16世紀)	個人
9	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	46.1×65.5	(天正18年)4月27日	米沢市上杉博物館
10	上条亘順書状	国宝「上杉家文書」	1通	25.1×41.5・41.3	(天正11年)2月20日	米沢市上杉博物館
11	上杉景勝書状写(『景勝公御書全』)		1冊	15.1×20.9	(天正13年)4月2日	米沢市上杉博物館
12	上杉景勝書状写(『歴代古案』10)		1冊	15.7×23.2	(天正12年ヵ)3月28日	米沢市上杉博物館
13	直江兼続書状写(『葛山衆御朱印物之写』)		1冊	24.7×16.5	(天正12年)4月2日	米沢市上杉博物館
14	桐沢具繁書状	国宝「上杉家文書」	1通	28.9×43.9	(天正12年)5月25日	米沢市上杉博物館
15	上杉景勝起請文案	国宝「上杉家文書」	1通	35.6×70.5	(天正13年)7月15日	米沢市上杉博物館
16	神川合戦図		1紙	27.5×38.0		上田市立博物館
17	須田満親書状	国宝「上杉家文書」	1通	29.1×37.3	(天正13年)9月23日	米沢市上杉博物館
18	上杉景勝朱印状		1通	35.6×49.4	天正13年11月3日	真田宝物館
19	豊臣秀吉書状	長野県宝「真田家文書」	1通	22.0×51.0	(天正13年)10月17日	真田宝物館
20	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	20.9×91.5	(天正14年)11月4日	米沢市上杉博物館

21	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	35.2×48.1	(天正15年)正月4日	米沢市上杉博物館
23	真田幸村像		1幅			上田市立博物館
24	昇梯子文二枚胴具足〔真田昌幸所用〕		1領	鉢高19.2 胸高37.5		真田宝物館
25	刀 無銘〔真田幸村所用〕		1振			真田宝物館
26	豊臣秀吉書状写〔『官庫書』3〕		1冊	14.7×20.8	(天正11年)4月29日	米沢市上杉博物館
27	増田長盛・石田三成書状写〔『歴代古案』19〕		1冊	15.7×23.2	(天正11年)6月28日	米沢市上杉博物館
28	御書御感状之目録之認		1冊	16.0×43.5	元禄4年	米沢市上杉博物館
29	木村清久・石田三成・増田長盛連署状写〔『景勝公諸士來書』20〕		1冊	14.8×20.9	(天正14年)5月16日	米沢市上杉博物館
30	石田三成書状写〔『諸士來状全』〕		1冊	15.1×21.0	(天正14年)9月8日	米沢市上杉博物館
31	木村清久書状写〔『歴代古案』4〕		1冊	15.7×23.2	(天正15年)2月27日	米沢市上杉博物館
32	豊臣秀吉朱印状写〔『歴代古案』18〕		1冊	15.7×23.2	(天正15年)11月22日	米沢市上杉博物館
22	上杉本洛中洛外図屏風(複製)	原本国宝	6曲1双	160.4×365.2	原本・16世紀(室町時代)	米沢市上杉博物館

④「北へ～越後統一・庄内支配」4/18(土)～5/15(金)

1	長坂光堅・跡部勝資連署状	国宝「上杉家文書」	1通	28.8×43.4	(天正9年)8月12日	米沢市上杉博物館
2	上杉景勝書状写〔『歴代古案』11〕		1冊	15.7×23.2	(天正9年)6月22日	米沢市上杉博物館
3	上杉景勝判物写〔『景勝公御書』8〕		1冊	14.8×20.9	天正10年5月24日	米沢市上杉博物館
4	上条亘順書状	国宝「上杉家文書」	1通	25.0×42.0、41.6	(天正10年)4月1日	米沢市上杉博物館
5	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1巻	23.3×41.7	(天正10年)9月21日	新潟県立歴史博物館
6	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1巻	33.3×38.2	(天正10年)9月28日	新潟県立歴史博物館
7	直江兼統書状		1幅	34.9×23.1	(天正10年)8月2日	長岡市立中央図書館
8	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1巻	34.8×43.6	(天正10年)9月28日	新潟県立歴史博物館
9	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1巻	34.8×45.6	(天正10年)12月3日	新潟県立歴史博物館
10	直江兼統書状	酒田市指定文化財	1幅	14.6×64.3	(慶長5年ヵ)3月29日	本間美術館
11	上杉景勝判物写〔『景勝公御書』7〕		1冊	15.7×23.2	天正11年7月12日	米沢市上杉博物館
12	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	18.2×51.1	(天正14年)9月6日	米沢市上杉博物館
13	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	20.9×91.3	(天正14年)11月4日	米沢市上杉博物館
14	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	47.0×66.9	(天正15年)11月22日	米沢市上杉博物館
15	須江光頼書状	国宝「上杉家文書」	1通	36.0×31.1	(天正10年)10月24日	米沢市上杉博物館
16	富田氏実書状	国宝「上杉家文書」	1通	35.6×45.8	(天正10年ヵ)11月1日	米沢市上杉博物館
17	富田氏実書状	国宝「上杉家文書」	1通	33.6×31.9	(天正11年)7月18日	米沢市上杉博物館
18	上杉九将図		1紙	115.0×49.0	江戸後期	米沢市上杉博物館
19	本庄繁長書状		1通	19.0×47.4	(永禄11年)12月24日	米沢市上杉博物館
20	本庄実乃・河田長親・山吉豊守連署条書	国宝「上杉家文書」	1通	26.5×43.0	(永禄11年)9月8日	米沢市上杉博物館
21	大宝寺義興書状	国宝「上杉家文書」	1通	19.1×53.9	(天正12年ヵ)4月28日	米沢市上杉博物館
22	秋田実季書状	酒田市指定文化財「奥羽古文書」	1巻	17.8×52.2	(天正16年ヵ)8月25日	本間美術館
23	伊達政宗書状		1幅	32.4×46.3	(天正17年)8月26日	村上市郷土資料館
24	六十二間筋兜〔本庄繁長所用〕		1頭		室町時代(16世紀)	村上市郷土資料館
25	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	23.1×52.2	(天正18年)8月1日	米沢市上杉博物館
26	仙北増田城攻ノ図	国宝「上杉家文書」	1紙	33.6×45.3	江戸時代	米沢市上杉博物館
27	直江兼統書状	重文「越後文書宝翰集」	1巻	12.7×80.0	(天正19年)2月17日	新潟県立歴史博物館
28	色部長真書状写	重文「越後文書宝翰集」	1巻	33.8×43.0	(天正19年)2月13日	新潟県立歴史博物館
29	鮭延愛綱書状	重文「越後文書宝翰集」	1巻	16.8×93.2	(天正19年)2月8日	新潟県立歴史博物館
30	直江兼統書状	「読史堂古文書」	1帖	29.0×45.1	(文禄4年ヵ)8月30日	本間美術館
31	上杉家奉行人連署状	「徴古存墨」	1巻	28.9×85.5	慶長2年11月23日	本間美術館
32	洛中洛外図屏風	国宝	6曲1双	160.4×365.2	16世紀(室町時代)	米沢市上杉博物館

⑤「重鎮景勝のもとで」5/16(土)～6/12(金)

1	増田長盛・石田三成連署状	国宝「上杉家文書」	1通	18.0×83.7	(天正14年)9月25日	米沢市上杉博物館
2	上杉景勝書状	「伊達家文書」	1通	17.6×68.0	(天正15年)3月19日	仙台市博物館
3	直江兼統書状	「伊達家文書」	1通	18.0×72.5	(天正15年)3月19日	仙台市博物館
4	伊達政宗甲冑像(狩野探幽筆)	仙台市指定文化財	1幅	92.6×29.5	17世紀(江戸初期)	仙台市博物館
5	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	46.6×66.1	(天正18年)5月13日	米沢市上杉博物館
6	豊臣秀吉掟書	国宝「上杉家文書」	1通	43.2×61.3	天正18年8月 日	米沢市上杉博物館
7	奥羽永慶軍記8		1冊	26.0×18.0	江戸中期	東北大学附属図書館
8	豊臣秀吉朱印状		1通	46.0×128.0	天正19年6月20日	上杉神社
9	豊臣秀吉朱印状	「伊達家文書」	1通	46.0×66.6	(天正19年)6月20日	仙台市博物館
10	豊臣秀吉掟書		1通	46.3×65.0	天正19年6月20日	上杉神社
11	直江兼統書状写〔『歴代古案』15〕		1冊	15.7×23.2	(文禄元年)4月20日	米沢市上杉博物館
12	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	45.5×67.2	(文禄2年)9月29日	米沢市上杉博物館
13	最上義光書状写	「伊達家文書」	1通	16.4×303.1	(文禄2年)5月18日	仙台市博物館
14	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	46.3×65.8	(文禄3年)正月19日	米沢市上杉博物館
15	上杉景勝書状写〔『景勝公御書』3〕		1通	14.8×20.9	(文禄3年10月)	米沢市上杉博物館
16	鏡 銘 城州埋忠作 文禄二年十二月日	重要文化財	2筋	柄長423.0 身長19.0	文禄2年12月 日	上杉神社
17	堀秀政書状	国宝「上杉家文書」	1通	18.0×52.5	(天正14年)7月24日	米沢市上杉博物館
18	豊臣秀吉判物	国宝「上杉家文書」	1通	東西46.9×南北67.2	天正16年6月15日	米沢市上杉博物館
19	伏見絵図		1紙	58.0×46.5	江戸時代	東北大学附属図書館
20	洛中洛外図屏風(複製)	原本国宝	6曲1双	160.4×365.2	原本・16世紀(室町時代)	米沢市上杉博物館
21	後陽成天皇口宣案	国宝「上杉家文書」	1通	33.3×45.3	天正16年8月17日	米沢市上杉博物館
22	後陽成天皇口宣案	国宝「上杉家文書」	1通	34.8×45.3	文禄3年10月28日	米沢市上杉博物館
23	菊亭晴季注進状	国宝「上杉家文書」	1通	36.0×52.3	(文禄4年)正月12日	米沢市上杉博物館
24	御掟追加		1通	40.2×191.5	文禄4年8月3日	上杉神社

⑥「政宗と景勝・兼続」6/13(土)～7/10(金)

1	伊達輝宗書状	国宝「上杉家文書」	1通	34.6×38.7	(永祿6年)閏12月16日	米沢市上杉博物館
2	伊達輝宗書状	国宝「上杉家文書」	1通	20.1×53.2	(年未詳)6月25日	米沢市上杉博物館
3	本庄繁長書状	「伊達家文書」	1通	34.6×49.2	(天正9年)4月16日	仙台市博物館
4	黒漆五枚桐具足	「菅野家資料」	1領	胸高37.7 鉢高14.7	16～17世紀(桃山～江戸初期)	仙台市博物館
5	上杉景勝書状		1幅	35.8×49.9	(天正10年)9月晦日	仙台市博物館
6	伊達政宗書状	国宝「上杉家文書」	1通	17.5×45.2	(天正15年)11月16日	米沢市上杉博物館
7	伊達政宗書状		1幅	31.0×38.0	(年未詳)12月4日	米沢市上杉博物館
8	前田利家書状	「伊達家文書」	1通	31.8×48.7	(天正16年)4月5日	仙台市博物館
9	奥羽永慶軍記7		1冊	26.0×18.0	元祿11年	東北大学附属図書館
10	北条氏照書状	「伊達家文書」	1通	18.5×49.8	(天正17年)7月27日	仙台市博物館
11	前田利家書状	「伊達家文書」	1通	31.8×48.9	(天正17年)7月21日	仙台市博物館
12	上郡山仲為書状写	「伊達家文書」	1通	29.2×70.0	(天正17年)9月3日	米沢市上杉博物館
13	上郡山仲為書状	「伊達家文書」	1通	36.0×46.3	(天正17年)11月26日	仙台市博物館
14	木村清久書状	「伊達家文書」	1通	17.0×57.0	(天正18年)2月21日	仙台市博物館
15	豊臣秀吉書状	国宝「上杉家文書」	1通	22.6×101.8	(天正17年)9月28日	米沢市上杉博物館
16	伊達政宗書状	国宝「上杉家文書」	1通	34.3×45.7	(天正17年)10月6日	米沢市上杉博物館
17	片倉景綱書状	国宝「上杉家文書」	1通	17.4×51.4	(天正17年)10月7日	米沢市上杉博物館
18	国祖政宗公人取橋御合戦勝敗陣備之図	「千田家資料」	1紙	100.0×107.5	江戸時代	仙台市博物館
19	徳川家康判物	「伊達家文書」	1巻	45.0×51.0	慶長5年8月22日	仙台市博物館
20	菊田以下七ヶ所知行目録	「伊達家文書」	1通	32.0×51.0	(年月日未詳)	仙台市博物館
21	直江兼続書状写(『歴代古案』9)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)7月27日	米沢市上杉博物館
22	直江兼続書状写(『歴代年譜 景勝公』23)	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	(慶長5年)8月4日	米沢市上杉博物館
23	直江兼続書状写(『歴代古案』4)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)8月13日	米沢市上杉博物館
24	直江兼続書状写(『歴代古案』8)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)9月22日	米沢市上杉博物館
25	直江兼続書状写(『歴代古案』11)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)10月7日	米沢市上杉博物館
26	直江兼続書状写(『歴代古案』6)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)12月22日	米沢市上杉博物館
27	伊達政宗像(複製)	原本・仙台市指定文化財	1幅	145.5×116.5	原本・17世紀(江戸時代)	仙台市博物館
28	『歴代年譜 景勝公』26	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	慶長11年10月27日条	米沢市上杉博物館
29	伊達政宗書状		1幅	36.0×53.0	(寛永10年)9月9日	米沢市上杉博物館
30	奥羽永慶軍記13		1冊	26.0×18.0	元祿11年	東北大学附属図書館
31	洛中洛外図屏風(複製)	原本国宝	6曲1双	160.4×365.2	原本・16世紀(室町時代)	米沢市上杉博物館

⑦「米沢にて」7/11(土)～8/14(金)

1	御城下絵図		1鋪	177.0×134.7	承応2年	米沢市上杉博物館
2	石田名助日記 巻2		1冊	23.5×16.0	正徳5年6月12日条	市立米沢図書館
3	前田慶次道中日記	米沢市指定文化財	1冊	18.8×10.6	慶長6年	市立米沢図書館
4	管見談写 第2		1冊	23.5×17.0	原本・寛政2年	市立米沢図書館
5	直江兼続条書写(『歴代古案』10)		1冊	15.7×23.2	(慶長14年)5月28日・6月4日	米沢市上杉博物館
6	上杉氏老臣連署条書写(『上杉定勝自筆古案』)	国宝「上杉家文書」	1冊	18.0×13.0	慶長17年8月13日	米沢市上杉博物館
7	往古御城下絵図		1鋪	220.0×131.2	寛永17年	個人
8	上杉謙信像		1幅	101.0×41.0	明治時代	米沢市上杉博物館
9	『歴代年譜 景勝公』巻26	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	慶長14年6月5日条	米沢市上杉博物館
10	掟		1通	38.6×101.3	慶長17年閏10月2日	米沢市上杉博物館
11	松岬城塼図		1鋪	244.0×272.0	享和2年	米沢市上杉博物館
12	御堂御番之事		1通	33.4×431.1	寛永10年4月5日	米沢市上杉博物館
13	御堂図		1紙	31.0×38.5	江戸時代	市立米沢図書館
14	置賜水害記		1冊	23.5×15.5	明治時代	市立米沢図書館
15	東河原川除土手御手伝御絵図		1鋪	179.2×75.4	寛政10年6月	米沢市上杉博物館
16	火繩銃		1丁		江戸時代	米沢市上杉博物館
17	被仰付米沢御圍		1紙	15.5×26.6	慶長9年	市立米沢図書館
18	『歴代年譜 景勝公』巻24	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	慶長9年9月上旬条	米沢市上杉博物館
19	『御代々御式目』巻1		1冊	29.7×19.7	慶長9年11月	米沢市上杉博物館
20	『御代々御式目』巻3		1冊	29.7×19.7	天和2年2月18日	米沢市上杉博物館
21	慶長十五池黒村年貢出納帳		1冊	28.0×17.2	慶長17年10月晦日	米沢市上杉博物館
22	『邑鑑』		4冊	31.6×23.3	慶長年間	市立米沢図書館
23	『御代々御式目』巻2		1冊	29.7×19.7	正保4年11月7日	米沢市上杉博物館

⑧「家康と景勝・兼続」8/15(土)～9/11(金)

1	石田三成ら3名連署状写 (『景勝公諸士来状』19)		1冊	14.8×20.9	(天正11年)2月7日	米沢市上杉博物館
2	増田長盛・石田三成連署状写 (『景勝公諸士来状』20)		1冊	14.8×20.9	(天正11年)8月16日	米沢市上杉博物館
3	島津忠直・岩井信能・栗田永寿連署状	国宝「上杉家文書」	1通	28.0×39.0	(天正13年)9月22日	米沢市上杉博物館
4	石田三成書状	国宝「上杉家文書」	1通	21.8×51.2	(天正13年)12月28日	米沢市上杉博物館
5	徳川家康書状	国宝「上杉家文書」	1通	37.6×55.3	(文祿3年)4月2日	米沢市上杉博物館
6	豊臣秀吉朱印状	国宝「上杉家文書」	1通	46.1×56.6	(慶長3年)正月10日	米沢市上杉博物館
7	徳川家康書状	国宝「上杉家文書」	1通	36.9×53.6	(慶長3年)10月2日	米沢市上杉博物館
8	関ヶ原合戦絵巻 上巻		1幅	29.0×1680.0	天保4年	真田宝物館
9	徳川家康書状	国宝「上杉家文書」	1通	36.7×53.2	(慶長4年)9月14日	米沢市上杉博物館
10	真田昌幸書状	長野県宝「真田家文書」	1通	30.0×45.5	(慶長5年)3月13日	真田宝物館
11	徳川秀忠書状	国宝「上杉家文書」	1通	18.5×47.0	(慶長5年)3月21日	米沢市上杉博物館
12	徳川家康書状写(『歴代古案』5)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)7月29日	米沢市上杉博物館



13	直江兼統書状写(『歴代古案』13)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)8月5日	米沢市上杉博物館
14	徳川家康像		1幅	82.0×41.0	嘉永元年カ	真田宝物館
15	白河口戦闘配備之図		1枚	40.0×51.0	江戸時代カ	市立米沢図書館
16	浅葱糸威黒鐵韋包板物二枚胴具足	山形県指定文化財	1領	胴高39.0 鉢高16.5	室町時代末期(16世紀)	宮坂考古館
17	関ヶ原合戦絵巻 下巻		1幅	29.0×1560.0	天保4年	真田宝物館
18	上杉景勝書状写(『景勝公御書』13)		1通	14.8×20.9	(慶長5年)12月23日	米沢市上杉博物館
19	上杉景勝書状写(『歴代古案』10)		1通	15.7×23.2	(慶長6年)5月3日	米沢市上杉博物館
20	本多正信書状	長野県宝「真田家文書」	1通	34.5×50.5(縦紙)	(慶長16年)6月13日	真田宝物館
21	徳川家康書状	国宝「上杉家文書」	1通	22.1×51.6	(永禄12年)2月18日	米沢市上杉博物館
22	徳川家康書状	国宝「上杉家文書」	1通	16.2×46.1	(元龜2年)3月5日	米沢市上杉博物館
23	徳川家康起請文	国宝「上杉家文書」	1通	28.2×43.5	(元龜元年)10月8日	米沢市上杉博物館
24	徳川家康書状	国宝「上杉家文書」	1通	36.5×53.8	(慶長4年)10月22日	米沢市上杉博物館
25	徳川家康黒印状	国宝「上杉家文書」	1通	46.2×65.3	(年未詳)12月晦日	米沢市上杉博物館
26	徳川家康黒印状	国宝「上杉家文書」	1通	46.6×66.5	(年未詳)12月28日	米沢市上杉博物館
27	上杉本洛中洛外図屏風(複製)	原本・国宝	6曲1双	各隻160.4×365.2	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館

◎「慶長五年の兼統～最上義光と」9/12(土)～10/9(金)

1	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1通	15.2×47.5	(慶長3年カ)10月12日	新潟県立歴史博物館
2	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1通	17.0×96.3	(慶長4年)2月2日	新潟県立歴史博物館
3	上杉景勝書状	重文「越後文書宝翰集」	1通	31.8×99.1	(慶長5年)6月10日	新潟県立歴史博物館
4	西笑承兌書状写(『歴代年譜 景勝公』巻22)	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	(慶長5年)4月1日	米沢市上杉博物館
5	直江状写		1通	15.7×411.0	(慶長5年)4月14日	米沢市上杉博物館
6	徳川秀忠書状	長野県宝「真田家文書」	1通	37.5×54.5(折紙)	(慶長5年)6月17日	真田宝物館
7	長束正家ら3名連署状	長野県宝「真田家文書」	1通	16.0×108.5	(慶長5年)7月29日	真田宝物館
8	長束正家・増田長盛連署状	長野県宝「真田家文書」	1通	31.5×49.5(折紙)	(慶長5年)8月1日	真田宝物館
9	毛利輝元書状(展示期間:9/12～9/25)	長野県宝「真田家文書」	1通	35.5×51.0(折紙)	(慶長5年)7月29日	真田宝物館
10	直江兼統書状		1幅	14.8×42.0・39.2	(慶長5年)8月6日	米沢市上杉博物館
11	石田三成書状(展示期間:9/12～9/25)	長野県宝「真田家文書」	1通	15.5×133.5	(慶長5年)8月5日	真田宝物館
12	上杉景勝書状(展示期間:9/26～10/9)	長野県宝「真田家文書」	1通	16.0×130.0	(慶長5年)8月25日	真田宝物館
13	鉄製指揮棒(最上義光所用)		1握	長87.0	桃山時代(16世紀)	最上義光歴史館
14	長谷堂合戦図屏風(複製)		6曲1双	各隻156.0×351.0	原本・江戸時代(17世紀)	最上義光歴史館
15	伝直江軍部隊旗		1疏	156.0×222.0	桃山時代(16世紀)	最上義光歴史館
16	浅葱糸威錆色塗切付札二枚胴具足	山形県指定文化財	1領	胴高48.0	桃山時代(16世紀)	宮坂考古館
17	直江兼統書状写(『歴代古案』13)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)8月12日	米沢市上杉博物館
18	最上義光書状写(『歴代年譜 景勝公』巻23)	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	(慶長5年)8月12日	米沢市上杉博物館
19	直江兼統書状写(『上杉定勝自筆古案集』)	国宝「上杉家文書」	1冊	18.0×13.0	慶長5年9月3日	米沢市上杉博物館
20	直江兼統書状写(『歴代古案』8)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)9月22日	米沢市上杉博物館
21	直江兼統書状写(『歴代古案』12)		1冊	15.7×23.2	(慶長5年)10月5日	米沢市上杉博物館
22	亀ヶ崎城出土遺物		1式		16～17世紀	山形県埋蔵文化財センター
23	上杉本洛中洛外図屏風(複製)	原本・国宝	6曲1双	各隻160.4×365.2	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館

◎「文化人兼統」10/10(土)～11/6(金)

1	豊臣秀吉像(伝狩野光信筆)		1幅	74.8×37.7	桃山時代カ	大阪城天守閣
2	聚楽第図(沢田鳳鳴筆)		1面	87.1×117.5	明治27年(1894)	大阪城天守閣
3	金森長近書状	国宝「上杉家文書」	1通	18.0×52.5	(天正14年・1586)7月24日	米沢市上杉博物館
4	上杉景勝書状	国宝「上杉家文書」	1通	36.3×51.9	(文禄3年・1594)10月17日	米沢市上杉博物館
5	洛中洛外図屏風	国宝	6曲1双	160.4×365.2	16世紀(室町時代)	米沢市上杉博物館
6	西笑承兌像		1幅	84.5×41.6	文禄4年(1595)/元和元年(1515)	大阪城天守閣
7	上杉景勝一座漢倭連句	国宝「上杉家文書」	1紙	36.7×53.3	天正17年(1589)9月29日	米沢市上杉博物館
8	和漢連句		1紙	18.0×500.0	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
9	直江兼統一座漢倭連句百韻写	国宝「上杉家文書」	1冊	15.0×20.7	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
10	韻鏡	米沢市指定文化財	1冊	28.2×19.8	10世紀ごろカ	市立米沢図書館
11	南化玄興文鑑写	国宝「上杉家文書」	1冊	15.0×11.0	慶長4年(1599)	米沢市上杉博物館
12	古文真宝後集抄	米沢市指定文化財	3冊	27.0×21.0	写・天正16年(1588)	市立米沢図書館
13	直江兼統漢詩「秋思」		1幅	16.8×15.2	原本・大永5年(1525)	米沢市上杉博物館
14	直江兼統漢詩「有感」		1幅	16.6×15.2	17世紀(江戸時代)カ	個人
15	宋版史記	国宝	3冊	32.7×22.6	宋・慶元年間(1195～1201)	国立歴史民俗博物館
16	宋版漢書	国宝	3冊	32.7×22.6	宋・慶元2年(1196)	国立歴史民俗博物館
17	宋版後漢書	国宝	3冊	32.7×22.6	宋・慶元4年(1198)	国立歴史民俗博物館
18	宋版備急千金要方	重要文化財	3冊	26.3×18.0	宋・紹興17年(1147)頃刊	国立歴史民俗博物館
19	周易伝	足利市指定文化財	3冊	22.8×16.0	写本・慶長年間(1595～1615)	足利学校
20	七書講義	足利市指定文化財	3冊	30.5×22.5	12世紀カ(宋代)・写本16世紀	足利学校
21	七書講義	米沢市指定文化財	3冊	31.7×22.4	12世紀カ(宋代)	市立米沢図書館
22	清源寺是鑑書状	国宝「上杉家文書」	1通	24.7×37.5	(天正9年・1581カ)6月24日	米沢市上杉博物館
23	秘伝集	国宝「上杉家文書」	1冊	15.0×11.0	17世紀(江戸時代)	米沢市上杉博物館
24	軍法	国宝「上杉家文書」	1冊	15.0×11.0	17世紀(江戸時代)	米沢市上杉博物館
25	瓢箪茶入 上杉瓢箪		1口	高6.5口径2.7胴径6.0	明代(15世紀)	野村美術館
26	千利休像(土佐光芳筆)		1幅	80.7×37.4	明和2年(1765)	大阪城天守閣
27	豊臣秀吉覚書		1幅	27.2×45.2	(文禄元年・1592)11月16日	名古屋秀吉清正記念館
28	天正十四年御上洛日帳写		1冊	25.6×18.7	天正14年(1586)6月16日条	米沢市上杉博物館
29	上杉景勝書状写(『景勝公御書』16)		1冊	14.8×20.9	(文禄3年・1594)	米沢市上杉博物館
30	文選	米沢市指定文化財	3冊	30.0×21.3	慶長12年(1607)	市立米沢図書館

31	直江兼統書状	国宝「上杉家文書」	1通	15.4×65.6	(年未詳)9月25日	米沢市上杉博物館
32	群書治要		3冊	27.4×19.0	元和2年(1516)	国立歴史民俗博物館

⑩「江戸幕府と兼統」11/7(土)～12/4(金)

1	徳川秀忠書状	国宝「上杉家文書」	1通	36.7×53.2	(慶長8年)5月27日	米沢市上杉博物館
2	本多正信書状	国宝「上杉家文書」	1通	33.3×50.3	(慶長8年)5月29日	米沢市上杉博物館
3	歴代年譜 景勝公 卷30	国宝「上杉家文書」	1通	28.2×19.6	元和6年2月5日条	米沢市上杉博物館
4	歴代年譜 景勝公 卷27	国宝「上杉家文書」	1通	28.2×19.6	慶長17年12月12日	米沢市上杉博物館
5	直江兼統書状	国宝「上杉家文書」	1通	34.6×47.5	(慶長18年)10月24日	米沢市上杉博物館
6	直江兼統書状写(『歴代古案』10)		1冊	15.7×23.2	(慶長14年7月ヵ)	米沢市上杉博物館
7	直江勝吉書状写(『歴代古案』10)		1冊	15.7×23.2	(慶長14年7月ヵ)	米沢市上杉博物館
8	来次氏秀書状		1幅	16.9×50.1・16.7×50.1	(慶長元年ヵ)12月4日	本間美術館
9	本多正信像		1帖	81.4×41.2	江戸時代	藩老本多蔵品館
10	本多正信書状	酒田市指定文化財	1幅	17.2×53.7(27.7)	(年未詳)7月25日	本間美術館
11	直江兼統書状	国宝「上杉家文書」	1通	33.5×46.2	(慶長18年ヵ)11月5日	米沢市上杉博物館
12	直江兼統起請文案	国宝「上杉家文書」	1紙	32.3×44.0	(年未詳)10月12日	米沢市上杉博物館
13	直江兼統起請文案	国宝「上杉家文書」	1紙	29.8×36.0	(年未詳)10月16日	米沢市上杉博物館
14	本多政重起請文案	国宝「上杉家文書」	1紙	33.4×47.7	(年未詳)2月	米沢市上杉博物館
15	本多政重像	石川県指定文化財	1幅	96.6×43.1	寛永13年	藩老本多蔵品館
16	色々威二枚胴具足	石川県指定文化財	1領		桃山時代(16世紀)	藩老本多蔵品館
17	直江兼統書状	国宝「上杉家文書」	1通	32.9×43.7	(慶長16年)8月6日	米沢市上杉博物館
18	上杉定勝書状写(『歴代年譜 定勝公巻4』)	国宝「上杉家文書」	1冊	28.4×19.8	(寛永3年)6月晦日	米沢市上杉博物館
19	徳川秀忠軍法		1通	45.5×181.0	慶長19年10月16日	上杉神社
20	幕府年寄來連署状	国宝「上杉家文書」	1通	17.7×50.0	(慶長19年)10月23日	米沢市上杉博物館
21	直江兼統書状	国宝「上杉家文書」	1通	33.0×49.1	(慶長19年)10月9日	米沢市上杉博物館
22	上杉家押前次第	国宝「上杉家文書」	1通	33.8×131.5	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
23	大坂御陣之留帳		1冊	16.7×47.9	江戸時代(17世紀)	米沢市上杉博物館
24	大坂御陣之図		1鋪	76.0×106.6	江戸時代ヵ	米沢市上杉博物館
25	直江兼統五楽願書	国宝「上杉家文書」	1通	36.0×53.3	慶長20年正月朔日	米沢市上杉博物館
26	徳川秀忠感状(『歴代古案』16)		3通	15.7×23.2	慶長20年正月17日	米沢市上杉博物館
27	徳川家康黒印状写(『歴代古案』13)		1冊	15.7×23.2	(年未詳)5月5日	米沢市上杉博物館
28	歴代年譜 景勝公 巻26	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	慶長15年12月24日条	米沢市上杉博物館
29	直江兼統書状写(『歴代年譜 景勝公巻29』)	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	(元和元年)7月2日	米沢市上杉博物館
30	上杉本洛中洛外図屏風(複製)	原本・国宝	6曲1双	160.4×365.2	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館

⑪「上杉家の安泰と兼統」12/5(土)～12/22(火)

1	上杉景勝像		1幅	77.1×34.4	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館
2	太刀 銘一 ★ 附 黒漆合口打刀拵	重要文化財	1口	(太刀)長71.5反2.0 (拵)総長104.2 柄長23.0 鞘長81.5	鎌倉時代	米沢市上杉博物館
3	腰物目録 ★	国宝「上杉家文書」	1通	27.8×43.7	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
4	上杉景勝自筆遺言状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	35.8×53.8 35.9×53.8	元和9年3月9日	米沢市上杉博物館
5	直江兼統像 ★		1幅	67.0×33.0	江戸時代(19世紀ヵ)	米沢市上杉博物館
6	金梨子地龍竹雀紋時給刀筒		1口	長122.0 最大径11.2	江戸時代(17世紀)	米沢市上杉博物館
7	直江兼統像(『集古十種 古画肖像 四』)		1冊	37.9×25.7	明治17年	東北大学附属図書館
8	直江景明像(『集古十種 古画肖像 四』)		1冊	37.9×25.7	明治17年	東北大学附属図書館
9	金茶糸威最上胴具足		1領	胴高36.5 鉢高17.5	桃山時代	上杉神社
10	海山元珠説「達三」		1幅	71.8×43.7	元和6年8月	米沢市上杉博物館
11	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	27.2×43.2・27.2×43.5	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
12	上杉景勝書状写(『景勝公御書』5)		1冊	14.8×20.9	(天正11年12月)	米沢市上杉博物館
13	直江信綱・せん連署状写(『諸土未状全』)		1冊	15.1×21.0	天正9年7月9日	米沢市上杉博物館
14	寛永八年分限帳		1冊	28.2×19.6	寛永8年	米沢市上杉博物館
15	直江兼統書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	33.8×48.1	(年未詳)12月2日	米沢市上杉博物館
16	直江兼統書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	33.1×49.0	(年未詳)4月18日	米沢市上杉博物館
17	厩図屏風		6曲1双	各隻165.0×375.4	桃山時代	米沢市上杉博物館
18	寛永年中江戸図		1鋪	47.3×66.3	文化12年3月	東北大学附属図書館
19	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	34.0×49.6	(元和7年)2月1日	米沢市上杉博物館
20	徳川秀忠御内書 ★	国宝「上杉家文書」	1通	22.3×54.0	(年未詳)5月2日	米沢市上杉博物館
21	徳川家光書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	46.4×64.3	(元和6年)閏12月22日	米沢市上杉博物館
22	『歴代年譜 景勝公』巻26 ★	国宝「上杉家文書」	1冊	28.2×19.6	慶長15年12月25日条	米沢市上杉博物館
23	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	33.3×46.3	(年未詳)8月19日	米沢市上杉博物館
24	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	34.1×47.8	(元和6年ヵ)4月13日	米沢市上杉博物館
25	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	35.9×53.9	(元和6年ヵ)5月11日	米沢市上杉博物館
26	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	32.4×45.0	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
27	上杉景勝書状 ★	国宝「上杉家文書」	1通	35.9×49.5	(元和9年)正月10日	米沢市上杉博物館
30	上杉本洛中洛外図屏風(複製)	原本・国宝	6曲1双	160.4×365.2	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館

※12/23(水)に展示替。資料名中の★印が展示替えをした資料。

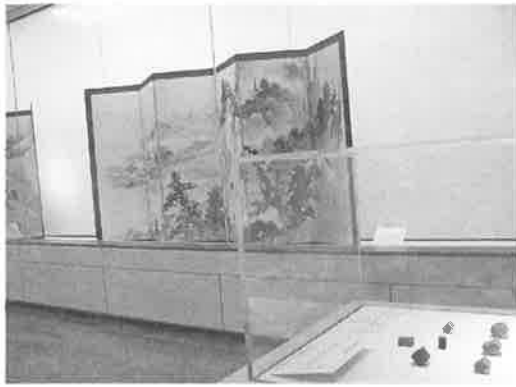
⑫「上杉家の安泰と兼統」12/23(水)～1/11(月・祝)

1	上杉景勝像		1幅	77.1×34.4	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館
2	太刀 銘長船長光 文永十一年十月廿五日 ☆ 附 黒漆打刀拵	重要美術品	1口	(太刀)長73.6反2.8 (拵)総長104.3 柄長21.6 鞘長81.6	文永11年	米沢市上杉博物館
3	上杉景勝腰物目録 ☆	国宝「上杉家文書」	1通	27.7×43.7	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館

4	上杉景勝書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	36.0×53.8	(元和9年3月ヵ)	米沢市上杉博物館
5	上杉景勝条書☆	国宝「上杉家文書」	1通	36.0×53.9	(元和9年3月ヵ)	米沢市上杉博物館
6	金梨子地龍竹雀紋蒔絵刀筒		1口	長122.0 最大径11.2	江戸時代(17世紀)	米沢市上杉博物館
7	直江兼統像(『集古十種 古画肖像 四』)		1冊	37.9×25.7		東北大学附属図書館
8	直江景明像(『集古十種 古画肖像 四』)		1冊	37.9×25.7		東北大学附属図書館
9	金茶糸威最上胴具足		1領	胴高36.5 鉢高17.5	桃山時代	上杉神社
10	海山元珠説「達三」		1幅	71.8×43.7		米沢市上杉博物館
11	安国寺玄松書状☆		1通	28.7×41.2	(天正11年ヵ)5月21日	個人
12	上杉景勝書状写(『景勝公御書』5)	上杉文書77	1冊	14.8×20.9	(天正11年12月ヵ)	米沢市上杉博物館
13	直江信綱・せん連署状写(『諸士来状全』)	上杉文書76?	1冊	15.1×21.0	天正9年7月9日	米沢市上杉博物館
14	寛永八年分限帳	上杉文書945	1冊	28.2×19.6	寛永8年	米沢市上杉博物館
15	直江兼統書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	34.5×48.0	(慶長18年)10月29日	米沢市上杉博物館
16	直江兼統書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	35.1×49.5	(年未詳)2月28日	米沢市上杉博物館
17	厩図屏風		6曲 1双	各隻165.0×375.4	桃山時代	米沢市上杉博物館
18	寛永年中江戸図	狩野文庫	1鋪	47.3×66.3	文化12年	東北大学附属図書館
19	本多正信書状写(『歴代年譜 景勝公』24)☆	国宝「上杉家文書」	1通	28.2×19.6	慶長8年3月7日	米沢市上杉博物館
20	徳川家光書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	46.6×66.4	(年未詳)9月3日	米沢市上杉博物館
21	徳川秀忠書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	17.8×48.3	(年未詳)正月3日	米沢市上杉博物館
22	『歴代年譜 定勝公』巻1☆	国宝「上杉家文書」	1冊	28.4×19.8	慶長15年12月25日条	米沢市上杉博物館
23	上杉景勝書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	35.9×53.5	(年未詳)11月8日	米沢市上杉博物館
24	上杉景勝書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	33.2×49.0	(年未詳)8月16日	米沢市上杉博物館
25	上杉景勝書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	35.7×53.8	(元和7年ヵ)5月10日	米沢市上杉博物館
26	上杉景勝書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	33.4×44.9	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
27	上杉景勝書状☆	国宝「上杉家文書」	1通	36.0×54.0	(元和9年)正月24日	米沢市上杉博物館
30	上杉本洛中洛外図屏風(複製)	原本・国宝	6曲 1双	160.4×365.2	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館

※ ☆は展示替えをした資料

## (2) コレクション展「米沢藩のお抱え絵師一目賀多家」



会 期 ■平成22年1月30日(土)～3月7日(日)  
 会 場 ■企画展示室(80%使用)  
 開催日数 ■32日間  
 主 催 ■米沢市上杉博物館

### 内 容

米沢藩のお抱え絵師で代々鍛冶橋狩野家に学んだ絵師の家系、目賀多の姿を館蔵資料、寄託資料から紹介した。目賀多家については系図の一本化など不明な点も多いが、本展覧会では正当な狩野派の継承者として画業に励む絵師の姿と、米沢藩のお抱え絵師としての仕事内容などを幅広く紹介した。

入 館 料 一般200(160)円 高大生100(80)円 小中生50(40)円

入館者数 4,448人

展示資料 28点

関連事業 □ギャラリートーク

平成22年1月30日(土)/2月13日(土)14:00～

□ワークショップ

平成22年2月26日(金)「古美術をたのしむ ～狩野派の絵画～」

### 構 成

第一章 御抱絵師とは	第二章 目賀多家とは
第三章 絵師になるには	第四章 粉本とは
第五章 絵師のお仕事	第六章 目賀多家コレクション



### 印 刷 物

ポスター B2  
 チラシ A4

### 展示資料

No.	資料名	作者等	員数・形状	材質	法量	年代	所蔵
1	寿老人図	目賀多守息	一幅	紙本墨画	81.0×26.0	宝永4年(1707)	米沢市上杉博物館
2	布袋図	目賀多信濟	一幅	絹本着色	96.7×42.5	江戸時代	米沢市上杉博物館
3	仙人図	目賀多雲川	双幅	紙本墨画	122.0×49.0	江戸時代	米沢市上杉博物館
4	聖賢図	目賀多守如	双幅	紙本着色	90.0×31.5	江戸時代	米沢市上杉博物館
5	目賀多家粉本 衣裳等写	目賀多家	一卷	紙本墨画淡彩	29.0×1022.0	江戸時代	米沢市上杉博物館
6	目賀多家粉本 布袋図	目賀多雲澤	一枚	紙本墨画	76.0×42.6	江戸時代	個人寄託
7	目賀多家粉本 鳥図	目賀多家	一枚	紙本墨画淡彩	191×27.4	江戸時代	個人寄託
8	目賀多家粉本 聖賢図	目賀多信濟	一枚	紙本墨画	65.8×27.8	江戸時代	個人寄託
9	目賀多家粉本 諸葛亮孔明他	目賀多家	一枚	紙本墨画	104.0×36.0	江戸時代	個人寄託
10	目賀多家粉本 鶏図	目賀多信濟	一枚	紙本墨画	80.1×39.0	江戸時代	個人寄託
11	目賀多家粉本 縮図	目賀多家	一枚	紙本墨画	146.0×14.3	江戸時代	個人寄託
12	目賀多家粉本 戯画	目賀多家	一枚	紙本墨画淡彩	29.5×36.7	江戸時代	個人寄託
13	目賀多家粉本 上杉本 洛中洛外図屏風写	目賀多家	一枚	紙本墨画淡彩	102.2×40.3	江戸時代	個人寄託
14	目賀多家粉本 人物	目賀多家	一枚	紙本墨画	15.8×14.5	江戸時代	個人寄託
15	目賀多家粉本 清見寺富士・九老人	目賀多信濟他	一卷	紙本墨画	30.7×536	江戸時代	個人寄託
16	目賀多家粉本 龍虎図	目賀多家	一卷	紙本墨画	39.0×231.0	江戸時代	個人寄託
17	目賀多家粉本 御座敷之図	左近司惟春か	一卷	紙本墨画淡彩	40.5×605.0	江戸時代	米沢市上杉博物館
18	目賀多家粉本 屏風絵	目賀多家	八枚	紙本墨画淡彩	—	江戸時代	米沢市上杉博物館
19	竹梅図	目賀多守息	双幅	紙本墨画	122.0×22.0	江戸時代	米沢市上杉博物館
20	松梅図	目賀多守如	双幅	紙本墨画淡彩	124.0×45.0	江戸時代	米沢市上杉博物館
21	山水図屏風	目賀多信濟	六曲一隻	紙本墨画	177.0×371.4	江戸時代	米沢市上杉博物館
22	竹林七賢・商山四皓図屏風	目賀多守如	六曲一双	紙本着色	174.5×364.4	江戸時代	米沢市上杉博物館
23	累日好記	目賀多信濟	一冊	—	14.3×8.0	文化6年(1809)	米沢市上杉博物館
24	公用載 略日記	目賀多信濟	一冊	—	18.7×14.7	文政12年(1829)	米沢市上杉博物館
25	目賀多家印章	信濟使用他	七顆	—	—	江戸時代	個人寄託
26	山水図屏風	目賀多信濟	六曲一双	紙本墨画	161.0×353.5	江戸時代	米沢市上杉博物館
27	山水図	目賀多守息	一幅	紙本墨画	71.0×27.0	江戸時代	米沢市上杉博物館
28	山水図	目賀多信濟	一幅	絹本墨画淡彩	59.0×90.0	江戸時代	米沢市上杉博物館

### (3) 巡回展「山形の宝もの」



会 期 ■平成22年3月13日(土)～3月27日(土)  
 会 場 ■企画展示室(80%使用)  
 開催日数 ■13日間  
 主 催 ■文化庁、山形県文化芸術振興プラン実行委員会  
 やまがたアートライン実行委員会  
 【やまがたアートライン実行委員会構成団体】  
 山形県、山形県教育委員会、財団法人山形県生涯学習文化財団、  
 山形県博物館連絡協議会  
 巡回館 ■致道博物館、本間美術館 山形美術館 山形県立博物館  
 米沢市上杉博物館

#### 内 容

文化庁の地域芸術振興プランにより県内の博物館、美術館所蔵の幅広いジャンルの資料を一堂に会した。

入館料 無料  
 入館者数 3,780人  
 展示資料 36点



印刷物(巡回館共通で作成)  
 ポスター B2  
 チラシ A4  
 図録

#### 展示資料

●県指定文化財 ○天童市指定有形文化財

No.	作品・資料名	作者	時代	員数	技法・材質	所蔵館
1	牡丹花籠図	椿貞雄	1925年(大正14)		油彩/キャンバス	山形美術館
2	山仕事の帰り	金山平三	1942年(昭和17)		油彩/キャンバス	山形美術館
3	最上川河口	真下慶治	1963年(昭和38)		油彩/キャンバス	(財)酒田市美術館
4	最上川冬	真下慶治	1982年(昭和57)		油彩/キャンバス	真下慶治記念美術館
5	横浜駅前	内藤秀因	不明		水彩	庄内町内藤秀因水彩画記念館
6	霽雲(蔵王)	今野忠一	2001年(平成13)		紙本彩色	天童市美術館
7	愛の女神	長沼孝三	1949年(昭和24)		ブロンズ	(財)文教の杜ながい
8	笹原正三選手像	新海竹蔵	20世紀		ブロンズ	山形市郷土館
9	古墳時代農民の食器類		5～6世紀		土器	山形県立うきたむ風土記の丘資料館
10	上杉謙信書状		16世紀	一幅	紙本	米沢市上杉博物館
11	武将(上杉謙信力)像	未詳	江戸時代	一幅	絹本着色	米沢市上杉博物館
12	上杉治憲(鷹山)書		江戸時代	一幅		米沢市上杉博物館
13	養蚕の図	華城中臣美道	未詳	一幅	絹本着色	米沢市上杉博物館
14	絹縮浅葱地男物羽織		1812年(文化10)頃			原始布・古代織参考館
15	蝦夷草紙(伝自筆本)	最上徳内	江戸時代	一冊		最上徳内記念館
16	測量器	最上徳内所用				最上徳内記念館
17	玉志亭唱和懐紙	松尾芭蕉	1689年(元禄2)	一幅	紙本墨書	(財)本間美術館
18	初代統一山形県令三島通庸自筆の和紙	三島通庸		三幅	軸装	山形県立博物館
19	酒田縣令・三島通庸の書	三島通庸	1875年(明治8)7月11日	一幅	軸装	酒田市松山文化伝承館
20	上山城下絵図	五十嵐宇拙	1814年(文化11)	一幅	紙本	上山市上山城
21	湯殿月山羽黒三山総絵図		嘉永年間(1848-1854)		版画	鶴岡市いでは文化記念館
22	●羽州川桶絵図			一冊	紙本	山形県立博物館
23	須川・最上川絵図			一卷	紙本	山形県立博物館
24	江戸城下屏風			八曲一隻	紙本着色	(財)宮坂考古館
25	●孔子聖像		江戸時代	一幅	絹本着色	(財)致道博物館

26	●致道館の祭器(4種)						
27	ベリアン指導の折りたたみ椅子	シャルロット=ベリアン	1940年頃(昭和15)				
28	●山形市街図	高橋由一	1885年(明治18)				
29	旧制山形高等学校「雪景」	中川木鈴					
30	舞姫と御殿まり	佐藤公紀					
31	設計図(国指定重要文化財附資料)	中條精一郎	1916年(大正5)				
32	透彫鶏籠置物	後藤三惣	江戸時代後期				
33	米法山水図	岡田半江	江戸時代中期	一幅			
34	吉野之桜・龍田川之紅葉	初代歌川広重	1849~1851年	対幅			
35	○東都上野霧中之花東都上野不忍雨中之花	初代歌川広重	1849年頃	対幅			
36	李朝染付秋草文大瓶		17世紀	一口			
					漆 竹 象牙等	(財)致道博物館	
					木材 ワラ	山形県立博物館	
					油彩/キャンパス	山形県郷土館文翔館	
					木版	真室川町立歴史民俗資料館	
						酒田市松山文化伝承館	
					ケント紙	山形県郷土館文翔館	
					樺材	酒田市立資料館	
					紙本墨書	(財)本間美術館	
					絹本着色	広重美術館	
					絹本着色	(財)出羽桜美術館	
					陶磁	(財)出羽桜美術館	

## 2 教育普及

### 目 的

地域の住民（子どもたちも含めた）が地域の自然や文化を正しく理解し、それを継承していくための契機となっていく。歴史や美術をとおして、子どもたちが広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の制作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

### (1) ワークショップ

目でみるだけではなく、手の感触、音、においなどの感覚を伴った体験は、子どもたちに新鮮な驚きと感動を与え、それが子どもたちの興味や関心を高めていく。これらの体験は文字による学習の何倍もの情報量があり、臨場感を伴うため、自分のイメージを大きくふくらませる楽しみがあり、このイメージづくりの楽しさが自ら学ぼうとする意欲を呼び起こし、それが学習や、日常生活のステップとなっていく。その手助けをする環境やプログラムなどを提供し、子どもたちが広い視野で将来を見据えられるようなきっかけづくりを行っていく。

#### 募集制ワークショップ

##### ■紙も木からやってくる

開催日時 5月24日（日）  
対象・定員 小学生20名  
参加人数 4名  
内 容 身の回りにある自然の中から紙の材料を採集し、繊維を取り出して紙すきに挑戦。



##### ■水彩DE風景Ⅱ 協力：緑光会

開催日時 5月31日（日）6月7日（日）  
対象・定員 小中学生20名  
参加人数 15名  
内 容 水彩絵の具の特徴と使い方を学んだ後、屋外に出て周辺の新緑と風景を写生。

##### ■包むところ 風呂敷

開催日時 6月5日（金）  
対象・定員 高校生以上20名  
参加人数 12名  
内 容 風呂敷の伝統や日本の心、現代の生活への取り入れ方を実践。



##### ■色をみつけよう 幼児のためのドローイング

開催日時 6月21日（日）  
対象・定員 未就学児20名  
参加人数 15名  
内 容 色彩と触れ合うイメージで大画面にローラーや刷毛を使って自由に描く。混色も体験。

##### ■香るころ 香道の魅力 講師：お香を楽しむ会

開催日時 7月3日（金）  
対象・定員 高校生以上20名  
参加人数 17名  
内 容 香道の入門編を体験。基本的な「きき方」や香の歴史を実践を通して学んだ。



##### ■親子で！いつでも晴れの傘をつくろう

開催日時 7月18日（土）  
対象・定員 小学生親子20組  
参加人数 20名  
内 容 透明ビニール傘を材料にオリジナルの傘を制作。親子で協力しながら自由にペインティング。

### ■ミニチュアをつくろう

開催日時 8月9日(日)

対象・定員 小学生20名

参加人数 7人

内 容 樹脂粘土と型を使って、小さなパンやお菓子を制作。本物らしく見える彩色も工夫。

### ■包むこころ 折形

開催日時 9月18日(金)

対象・定員 高校生以上20名

参加人数 9名

内 容 現在は既製品を使うことが多い箸袋や金封の実際の包み方、水引の結び方を体験。

### ■洛中洛外図を描く

開催日時 10月17日(土)〈小中学生〉 10月18日(日)〈高校生以上〉

対象・定員 各20名

参加人数 17日2名 18日7名

内 容 洛中洛外図屏風の一場面を選び、顔彩で扇面に彩色し、竹の骨を刺して扇子に仕立てた。

### ■型絵染で用の美をつくる 講師：土手竹彦氏 土手千鶴子氏

開催日時 11月8日(土)

対象・定員 中学生以上20名

参加人数 15名

内 容 糊置き、色刺しなどの行程を体験する。今年度は風呂敷とはがきを作成。



### ■鑄造のひみつ

開催日時 11月14日(土)

対象・定員 中学生以上20名

参加人数 7名

内 容 低温で融解する「ピューターインゴット」を使用して原型から鑄造への製作過程を体験。

### ■木でつくろう Myはしづくり 講師：静岡大学名誉教授 杉山明博氏

開催日時 12月13日(日)

対象・定員 中学生以上20名

参加人数 14名

内 容 さまざまな材料の木を削り、自分の手になじむ手作りならではの箸と箸置き、菓子皿を制作。

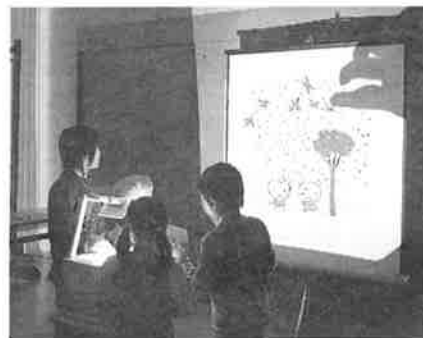
### ■ブルーノムナリー オリジナルワークショップ プラス・マイナス

開催日時 1月31日(日)

対象・定員 小学生20名

参加人数 9名

内 容 透明シートを重ねることで自由に投影される風景を変え、物語を作り出す。



### ■古美術をたのしむ ～狩野派の絵画～

開催日時 2月26日(金)

対象・定員 高校生以上20名

参加人数 12名

内 容 夜の展示室で開催中のコレクション展「目賀多家」をじっくりと鑑賞。鑑賞のツボも紹介。

### ■ブルーノムナリー オリジナルワークショップ サラダ菜のバラ

開催日時 2月28日(日)

対象・定員 高校生以上20名

参加人数 16名

内 容 さまざまな野菜の断面にあらわれる美しく楽しい造形をスタンプにした作品づくり。



◆連続ワークショップ きみもチルドレンキュレーターズ5 小学校4年生～中学校3年生10名

- 5/ 9 (土) 新メンバーを迎えて稽照殿・宮坂考古館・林泉寺の見学。
- 6/28 (日) 最上義光歴史館・長谷堂古戦場跡の見学
- 7/18 (土) 取材した内容をまとめて新聞を構成
- 8/ 1 (土)、9/13 (日) パソコンに打ち込みや画像の貼付
- 10/18 (日) 新聞の仕上げ
- 11/29 (日)、12/12 (土) エコ活動
- 2/14 (日) アウトリーチ「置賜のたからものさがし」  
仏師：佐藤栖鳳さんの工房を訪問。
- 3/28 (日) 21年度のまとめと反省会。平成22年度の活動計画。



自由参加制ワークショップ

学校週5日制、新学習指導要領の実施に伴い、博物館に対する期待が高まっている。土曜日、博物館は学校と違った立場で子どもたちにアプローチできるのか、模索しながらではあるが、子どもたちと一緒に成長していきたい。自由参加プログラムは通常設置しているプレイショップの延長線上あり、プレイショップで設置している様々な道具や伝承あそびをピックアップし、掘り下げるものである。日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけの一つとなり、風土を肌で感じ、体いっぱい吸い込むことのできる空間を提供していく。また、近年手先の作業が苦手な子どもが増えていることなどから、手作業を中心にプログラムを構成した。

■笹巻きっていいなあ・・・

- 開催日時 6月6日(土)
- 参加人数 50名
- 内容 開館以来毎年継続のプログラム。郷土の保存食「笹まき」の作り方を体験。

■むかしむかしを聞こう 協力：米沢とんと昔の会

- 開催日時 9月5日(土)
- 参加人数 46名
- 内容 米沢とんと昔の会の協力のもと、方言による昔話りの会を開催。



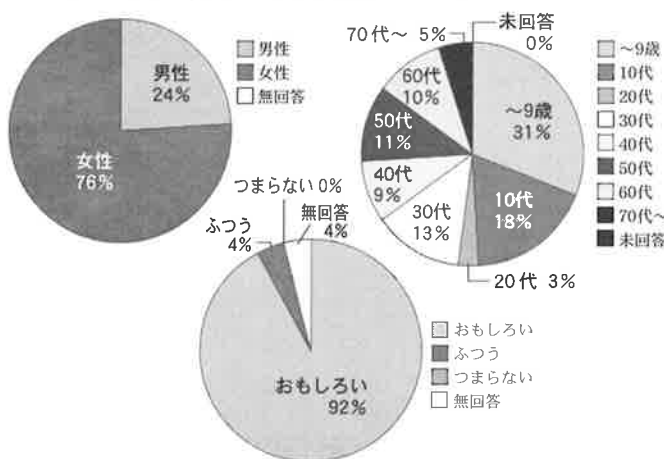
■やじろべえをつくろう

- 開催日時 10月31日(土)
- 参加人数 43名
- 内容 ドングリや紙粘土、紙コップなどで昔ながらのおもちゃを制作。

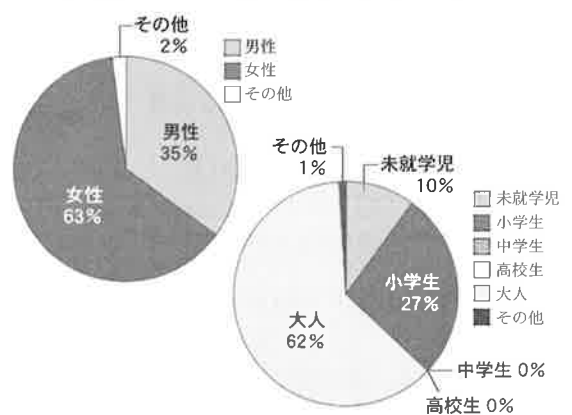
■ばたばたをつくろう

- 開催日時 3月6日(土)
- 参加人数 26名
- 内容 「ばたばた」の構造を分かりやすく紹介し、身近な材料で作り方を紹介。

募集制ワークショップアンケート集計



自由参加制ワークショップアンケート集計



## (2) プレイショップ

### 目 的

「Hands and Heart ～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粋に心で感じ、楽しんでもらっている。日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じることができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

### 内 容

当館の体験学習室は、ウィークデーはプレイショップ、ミュージアムスクールに使用し、土日は募集制・自由参加制ワークショップに使用するというように、フレキシブルにその設えを変動させている。常設のプレイショップも来館者の使いやすさ、危険防止、また、それぞれのツールの役割がよりよく来館者に伝わるように考慮し、毎月の体験毎にツールボックスや体験機の配置を検討している。また、季節や企画展ごとにしつらえを変え、わかりやすくメッセージを発信している。

#### <マンスリープログラム>

4月	花祭り	春のおりがみさくら・かぶと・こいのぼり
5月	端午	myめんこづくり
6月	さなぶり	モザイク de 色と形あそび
7月	七夕	おりひめバルサのちっちゃいものくらぶ
8月	盂蘭盆会	夏休みスペシャルスパッタリングであそぼう
9月	重陽の節句	マーブリングで秋のたより
10月	お月見	秋のおりがみ
11月	七五三	年賀状っていいなあ(型染)
12月	冬至	ふるしきでラッピング くねくねモール
1月	お正月	和紙でつくろう鬼の面
2月	節分	千代紙でおひなさま
3月	桃の節句	ぐによっぴー

#### 平成21年度

月	利用者
4月	2,186
5月	3,955
6月	1,084
7月	1,508
8月	3,271
9月	1,625
10月	1,463
11月	1,688
12月	1,259
1月	1,067
2月	100
3月	1,043
合計	20,249

## (3) ミュージアムスクール・出前授業・職場体験

博物館の持つ教育的な要素の中で、最も特徴的なことは「実物資料を持っている」ことである。実物とその情報を複合的、学術的につなぎ、学校だけでは味わうことのできない驚きや感動を与えていくことをねらいとしている。学校現場においても学習指導要領において博物館・美術館の活用がうたわれていることからスタッフ不足ではあるが、スケジュール調整を綿密に行いながら、「博物館だからできる体験」の提供を活発に展開した。

利用日	内容	利用人数	利用人数
<b>ミュージアムスクール(学校側が来館・学芸員が授業に参加)</b>			
6月3日、8日、11日	美術科	米沢市立第二中学校	145
12月21日(月)	図工科	米沢市立興譲小学校6年	40
12月22日(火)	図工科	米沢市立興譲小学校5年	36
1月27日(水)		山形大学工学部Bコース	42
		小計	263
<b>施設利用・展示見学(「天地人博2009」開催期間中)</b>			
4月21日(火)	米沢の歴史の研修	米沢市立第一中学校1年	152
5月1日(金)		米沢市立万世小学校5年	46
5月1日(金)		米沢市立関根小学校5・6年	31
5月22日(金)		米沢市立窪田小学校5年	80
5月28日(木)	総合学習	米沢市立南原小学校5年	39
6月3日(水)	校外学習	山形県立米沢養護学校米沢病院訪問教育中学部1年	5
6月3日(水)		米沢市立上郷小学校6年	43
6月3日(水)		米沢教育研究所適応指導教室ガイダンス教室	5

6月 5日(金)	生活科	米沢市立西部小学校2年	108
6月 5日(金)	生活科	米沢市立西部小学校2年	108
6月 7日(日)	部活動(美術部)	米沢市立第四中学校	7
6月24日(水)		米沢市立南原小学校4年	35
6月30日(火)		米沢市立南部小学校6年	85
7月12日(日)	学社融合事業	米沢市立第三中学校2年	20
7月14日(火)		米沢市立南原小学校6年	53
7月16日(木)		米沢市立東部小学校4年	89
7月24日(金)		米沢市立第三中学校2・3年(特別支援学級)	2
8月31日(月)	総合学習	米沢市立第三中学校1年	149
9月 2日(水)		米沢市立南原小学校1年	42
9月 2日(水)		米沢市立第七中学校1年	65
9月10日(木)	学年行事	米沢市立第二中学校1年	155
9月11日(金)	生活科校外学習	米沢市立広幡小学校2年	14
9月24日(木)	総合学習	米沢市立西部小学校3年	108
9月25日(金)	総合学習	米沢市立東部小学校6年	106
10月 1日(木)		米沢市立西部小学校6年	121
10月16日(金)	生活科・体験学習	米沢市立西部小学校1年	74
10月16日(金)		米沢市立窪田小学校6年	69
10月16日(金)		米沢市立北部小学校5年	89
10月22日(木)		米沢市立北部小学校4年	90
10月22日(木)		米沢市立上郷小学校3年	46
10月29日(木)		米沢市立北部小学校6年	94
10月29日(木)・30日(金)		米沢市立興讓小学校3年	58
10月30日(金)		米沢市立上郷小学校5年	35
11月 2日(火)		米沢市立西部小学校5年	117
11月 2日(火)		米沢市立南部小学校4年	69
11月 5日(木)		米沢市立東部小学校5年	105
11月24日(火)		米沢市立西部小学校1年	109
11月26日(火)	社会科学習	米沢市立西部小学校4年	98
12月 1日(火)		米沢市立関小学校3～6年	15
12月16日(火)		米沢市立愛宕小学校3年	48
12月17・18・24日		米沢市立西部小学校5年	117
12月21日(月)・22日(火)		米沢市立西部小学校4年	98
1月 8日(金)		米沢市立六郷小学校4～6年	23
		その他米沢市外の学校利用合計	1,210
		県内学校利用合計	4,124
		県外学校利用合計	3,325
		小計	7,449

出前授業(博物館側が学校へ資料を持って出向く)

5月21日(木)	総合	南陽市立漆山小学校	31
6月 1日(月)	美術	米沢市立第二中学校	39
6月 2日(火)	美術	米沢市立第二中学校	39
6月25日(木)	美術	川西町立玉庭中学校	21
7月17日(金)	社会科	米沢市立松川小学校	64
9月 8日(火)	国語科	山形県立小国高校	12
10月 7日(水)	社会科	米沢市立東部小学校4年	90
9月17日(木)	社会科	米沢市立窪田小学校6年	23
11月 5日(木)	社会科/総合	米沢市立東部小学校4年	91
11月20日(金)	連携授業	小国町立玉庭小学校全校生	8
12月10日(木)	美術科	川西町立玉庭中学校	47
12月16日(水)	国語科	高島町立和田小学校	40
1月15日(金)	美術科	米沢市立第二中学校	145
2月 5日(金)	美術科	米沢市立第二中学校	60
2月10日(水)	PTA行事	米沢市立第五中学校	310
		小計	1,020

職場体験

8-9月	米沢チャレンジウィーク	米沢市内中学校各校より2名ずつ受け入れ	16
9月インターンシップ		山形大学	1
		小計	17

**博物館実習**

8月24日～29日

9大学から受け入れ

14

**教職員研修**

7～8月

教員10年研修

南陽市立赤湯小学校・山形県立米沢東高校

2

平成21年度合計

8,748

**□職場体験**

米沢市内の中学校がキャリア教育の一環として取り組んでいる「米沢チャレンジウィーク」に協力。16名の生徒を受け入れ、館全体の業務を体験してもらおうと共に、博物館とはどのような施設なのか、またその役割はどのようなものなのかについて学んでもらう機会となった。

8/31(月) - 9/4(金)

米沢市立第三中学校：田中 美帆、土屋 さや

米沢市立第七中学校：山田恵里花、安達 南

米沢市立南原中学校：阿部美乃里、梅津 隼斗

9/7(月) - 9/10(木)

米沢市立第一中学校：梅津しおり、築川 美紅

米沢市立第六中学校：宍戸 優太、佐藤 歩

9/7(月) - 9/11(金)

米沢市立第二中学校：赤木 拓郎、長谷川貴信

米沢市立第四中学校：沖田 竜馬、小瀧 慧悟

米沢市立第五中学校：岡崎 凌弥、酒井 佑貴

**(4) 情報ライブラリー**

無料スペースである情報ライブラリーでは、企画展に関連した書籍をピックアップして紹介し、展示の内容を補った。また、「米沢の民間信仰 ―キリハライと正月行事―」の映像ソフトを制作した。

**(5) 博物館実習**

大学において博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、受入・指導を行っているが、21年度は9大学から14名を受け入れ、下記の通り実施した。

平塚 千尋 (米沢女子短期大学)	中堤 さつき (米沢女子短期大学)	寒河江 小百合 (米沢女子短期大学)
長谷川 佳奈 (米沢女子短期大学)	金田 明日香 (盛岡大学)	高橋 勝男 (日本大学)
中川 瑞穂 (東北学院大学)	倉田 祐介 (東北学院大学)	鈴木 明里 (東北芸術工科大学)
俣川 智美 (東北芸術工科大学)	淀野 真理 (昭和音楽大学)	岩崎 恒平 (東海大学)
渡部 麻美 (実践女子大学)	佐藤 あき (専修大学)	

2009年度 博物館実習 日程表

日付	曜日	午前(9:00～12:00)	午後(13:00～16:00)
8月24日	月	あいさつ 事務連絡(実習簿・実習概要) 博物館概要(館内案内・紹介)	燻蒸後資料の整理作業 ※トラックヤードからの移動
8月25日	火	館長室展示替・近現代美術調書作成など IPMについて(理論と実践)	資料の取扱(古文書) 資料の取扱(工芸品)
8月26日	水	資料の取扱(工芸品) 資料の取扱(古文書)	館長室展示替・近現代美術調書作成など IPMについて(理論と実践)
8月27日	木	フロント業務 常設展示室のガイド立案(展示見学)	フロント業務 常設展示室のガイド立案(展示見学)
8月28日	金	燻蒸後資料の整理 常設展示室のガイド立案まとめ	資料の取扱(古文書) 常設展示室のガイド立案・プレゼンテーション
8月29日	土	発表準備	実習日誌の整理・提出 総括
入館	8:30	8:30～9:00	課題の整理、事務連絡
退館	17:15	16:30～17:15	課題の整理、実習日誌の記入

## (6) その他

### ■伝国の杜サポーター

インフォメーション・教育普及・広報・レセプションそれぞれが、継続して来館者サービスを中心とした活動を行った。教育普及部門は「福島市こどもの夢を育む施設 こむこむ」への研修視察を行い、サポーター同士の交流が生まれた。

#### <教育普及サポーター研修視察>

平成21年7月24日(金) 福島市こどもの夢を育む施設 こむこむ館(福島市早稲町1-1)

参加者 遠藤信行、遠藤節子、前山みゑ子、(学芸員：花田美穂)

こむこむ対応者 総務管理係長 岸浪裕彦氏 こむこむドリームサポーター 会長 山田和江氏

内 容 施設見学(図書室/常設展示室/企画展示室など)

活動内容(別紙資料参照)をうかがい、意見交換。サポーター室を拝見する。

プラネタリウム見学(『セブンワンダース』)



### サポーターの研修レポート

#### 遠藤信行

福島市としての『子ども』に対する希望と責任を感じました。あれだけの施設と職員とサポーターを継続維持するのは容易な事ではないと思います。また、施設をつくるにあたりどのような館をつくり、どのように館を運営していくのか平成13年から4年もの時間をかけ職員とサポーターとの間で検討を重ねてきたとの事、余程慎重に内容を吟味したのだらうと感じました。企画も市の職員なり専門の学芸員が考えるのではなく、サポーター自身が考えて企画書を作り、認可を得た後実行し、反省点、後始末、活動記録の提出とあくまでもサポーターが中心になって活動していることに感心しました。サポーターの目標として子どもたちが夢を見つけ、育て、かなえるために下支えを行うという理念のもとに子どもたちのために努力する姿勢には頭が下がりました。

#### 前山みゑ子

7月24日(金)サポーターとして初めての研修視察に参加させていただき、充実した1日を過ごすことができました。事前にくつかりの事を教えていただいていたのですが、初めて目にした施設の素晴らしさに感激して帰ってきました。福島市内の一等地に、あの敷地面積を得、運営されていることは、本当に素晴らしいことだと思いました。すべて「子どもたちが自らの夢を実現するための力をつける」ことをサポートするという大きな目標を持って活動していること。活動の目当てをしっかりと持って活動することの素晴らしさを感じてきました。サポーターの構成が幅広く、小学生から80歳までいらっしゃる。小学生からボランティア活動に参加できることは、大人になっても社会に貢献できる人を育てる大事な役目も担っていると思います。また、サポーターの組織がしっかりしていることは(総務部、企画運営部、広報研修部など)一人ひとり責任を持って取り組まれるようになっていると思いました。

#### 遠藤節子

大変大きい建造物で管理者また、担当者が、ボランティアも60名以上もいるとのこと。大学生から80歳台まで、みなさんとお話してきましたが、十分管理の行き届いていること、事業に懸命に活動していらっしゃることに驚き、感動しました。4階のプラネタリウムの満天の星空、宇宙の不思議に会える映像、素晴らしい!これからの活動に非常に役立つものでした。

### ■伝国の杜ファンクラブ

発足2年目の今年は、「天地人博2009」の開催に伴い、会員特典を一部変更し、「天地人博2009」を3回まで観覧できるものとした。

会員数 一般237人 学生2人 ジュニア15人

### 3 調 査

#### (1) 館蔵資料調査

(歴史・民俗)

寄贈資料、購入資料、寄託資料の目録作成。古文書の解読を含む概要調査。資料収集に関わる新資料の調査。展覧会準備調査を調査員とともに行った。

上杉邦憲氏寄託資料調査（長持「天」の部）

直江兼統関係史料

(調査者：遠藤綺一郎氏)

上杉邦憲氏寄託資料調査

(調査者：佐藤美保子氏)

#### (2) 資料収集に伴う調査

- |                |                   |                   |
|----------------|-------------------|-------------------|
| 1. 色部氏古文書（購入）  | 2. 上杉家伝来刀剣（購入・寄贈） | 3. 椿貞雄関連資料・作品（購入） |
| 4. 菅原白龍作品（購入）  | 5. 村方文書（購入）       | 6. 高梨文書（購入）       |
| 7. 上杉謙信書状（購入）  | 8. 福王寺法林作品（購入）    | 9. 土田文雄作品（購入）     |
| 10. 山崎朝雲作品（購入） | 11. 米沢藩関連資料（購入）   | 12. 米沢関連絵画作品（購入）  |

#### (3) 展覧会準備調査

##### ■平成21年度「天地人博2009」原本展示資料調査等

平成 21年 10月 13日	宮城県仙台市	東北大学附属図書館
平成 21年 11月 2日	山形県大石田町	庄司喜與太氏宅
平成 21年 11月 10日	宮城県仙台市	東北大学附属図書館

##### ■平成22年度特別展「国立能楽堂コレクション展」打合せ

平成 21年 12月 9日	東京都渋谷区	国立能楽堂
---------------	--------	-------

##### ■平成22年度特別展「戦国大名とナンバー2」資料調査、打合せ等

平成 22年 2月 18日	東京都台東区	東京国立博物館
平成 22年 3月 18日	山形県山形市	山形大学、最上義光歴史館
平成 22年 4月 14日	山形県米沢市	上杉神社
平成 22年 4月 21日	宮城県白石市	片倉重信氏宅、加藤孝助氏宅
平成 22年 4月 27日	山形県長井市	正寿院
平成 22年 4月 30日	山形県鶴岡市	致道博物館・丙申堂
平成 22年 5月 14日	長野県長野市	真田宝物館

##### ■平成22年度企画展「母の手」資料調査、打合せ等

平成 21年 8月 4日	東京都中央区	東映株式会社
--------------	--------	--------

##### ■平成22年度特別展「上杉家家臣団」資料調査、打合せ等

平成 21年 12月 16日	山形県川西町	掬粋工芸館
----------------	--------	-------

##### ■平成23年度企画展「サントリー美術館名品展」（仮）準備調査、打合せ等

平成 21年 12月 18日	東京都港区	サントリー美術館
----------------	-------	----------

##### ■平成23年度特別展「洛中洛外図展」（仮）研究会、打合せ等

平成 21年 10月 24日	東京都品川区	立正大学大崎校舎
平成 21年 3月 14日	東京都品川区	立正大学大崎校舎
平成 22年 2月 18日	東京都台東区	東京国立博物館
平成 22年 3月 8、9日	岡山県岡山市	林原美術館
平成 22年 3月 20日	東京都品川区	立正大学大崎校舎

#### (4) 資料調査員による調査

博物館に必要な資料の収集を適正かつ円滑に進めること、また展示、研究等に関する基礎データを得ることを目的として、21年度も下記の調査員に依頼した。任期は1年。

(敬称略)

氏名	分野	備考
遠藤 綺一郎	書跡・古文書	山形県立米沢女子短期大学名誉教授

小野 榮	郷土史	郷土史家・元米沢市史編纂専門員
佐藤 繁	美術	高島町立第三中学校教頭
我妻 寿彦	美術	財団法人山形美術館学芸員

#### (5) 上杉家・米沢藩関連資料調査

平成21年 10月27日	山形県長井市	山形新聞長井支社
平成21年 12月 3日	東京都文京区	堀内氏宅

## 4 収集保管

### (1) 資料収集

#### 第1回 収集検討会議 平成21年7月29日(水)

##### 受入審査対象資料

No.01	太刀 銘 国綱 附太刀附	1口	
No.02	太刀 銘 宗近	1口	
No.03	色部氏古文書	7通1巻	
No.04	金梨地竹に雀紋湯桶・金梨地竹に雀紋盥	1具	
No.05	菅原白龍筆 農務春秋図屏風	6曲1双	
No.06	菅原白龍筆 貼り交ぜ軸	1幅	
No.07	濱崎木麟筆 春秋図屏風	6曲1双	
No.08	椿 貞雄筆 「燕にくわい」	1面	
No.09	椿 貞雄筆 「八重子デッサン」「猫図(黒猫図)」「影子像」「影子デッサン」	4面	
No.10	椿 貞雄筆愛蔵資料	14点	
No.11	米沢城本丸図	1幅	
No.12	青蓮院道円法親王筆「古今和歌集真名序(部分)」	1巻	
No.13	村方文書(上郷)	1括	
No.14	売立目録	3冊	
No.15	上杉早虎書状	1幅	
No.16	高梨文書	1巻	
No.17	直江状写	1冊	
No.18	細井平洲筆「興譲館落成祝詞草稿」	1面	
No.19	小田切寒松軒筆 貼交屏風	6曲1双	*No.15、No.19は購入せず

#### 第1回 収集委員会 平成21年8月11日(火)

収集委員会委員(任期:平成20年7月1日~平成22年6月30日)

加藤 千明(近代美術)	財団法人山形美術館館長	東海林静男(歴史:近代史)	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
濱田 直嗣(古美術)	仙台市博物館顧問	山田 邦明(歴史:中世史)	愛知大学教授
湯山 賢一(書跡・古文書)	奈良国立博物館館長	横山 昭男(歴史:近世史)	山形大学名誉教授

##### 受入審査対象資料

第1回 収集検討会議 No.1、No.2、No.3の資料

出席委員 横山昭男委員長・東海林静男副委員長・加藤千明委員・濱田直嗣委員・山田邦明委員・湯山賢一委員  
審査対象となった資料は受入れることが承認された。

#### 第2回 収集検討会議 平成21年1月6日(水)

##### 受入審査対象資料

No.01	後伏見天皇宸翰(進子内親王)あかた切「おもひやりて」	1幅
No.02	中條越後守宛上杉謙信書状	1通
No.03	中條家伝来資料 下條桂谷筆「牧童図」	1幅

No.04	中條家伝来資料	小野寒江筆「衝立（鷹／富士図）」	1面	
No.05	中條家伝来資料	小野寒江筆「花鳥図」	1幅	
No.06	中條家伝来資料	菅原白龍筆「山水図」	1幅	
No.07	中條家伝来資料	菅原玉龍筆「瑞光佳光」（松竹梅に鶴）」	1幅	
No.08	中條家伝来資料	志賀三郎筆「静物」	1面	
No.09	福王寺法林筆	「かりん」	1面	
No.10	椿 貞雄筆	「ぼたん」	1面	
No.11	福王寺法林筆	「かわせみ（仮）」	1面	
No.12	土田文雄筆	「風景」	1面	
No.13	濟々集		1冊	
No.14	人見流技覚集		2冊	*以上を購入

## (2) 平成21年度受入資料

### ■受入資料

資料ID	資料名	作者名	件数	点数	備別	分類
A2009-001-01	鶴図	佐藤雪音	1	1	寄贈	絵画
A2009-001-02	美人図	濱崎木麟	1	1	寄贈	絵画
A2009-001-03-1、2	龍図	目賀多守直	1	1	寄贈	絵画
A2009-001-04-1、2	農耕春秋図屏風	左近可権春	1	2	寄贈	絵画
A2009-001-05	内裏雛		1	6	寄贈	工芸
A2009-001-06	五人囃子		1	5	寄贈	工芸
A2009-001-07	お雛様道具一式		1	30	寄贈	工芸
A2009-001-08	着付人形		1	8	寄贈	工芸
A2009-001-09	御所人形		1	7	寄贈	工芸
A2009-002-01~12	四季農耕図	深口静山	1	12	寄贈	絵画
A2009-003-0001~1178	栗林一雪玩具コレクション		1	1178	寄贈	生活資料
A2009-004	はじらい	桜井祐一	1	1	移管	彫刻
A2009-005	伊豆野口風景	椿貞雄	1	1	寄贈	絵画
A2009-006	蕪にくわい	椿貞雄	1	1	購入	絵画
A2009-007	八重子デッサン	椿貞雄	1	1	購入	絵画
A2009-008	彩子デッサン	椿貞雄	1	1	購入	絵画
A2009-009	彩子像（色紙）	椿貞雄	1	1	購入	絵画
A2009-010	猫図（黒猫図）	椿貞雄	1	1	購入	絵画
A2009-011-01~09	椿貞雄蔵書資料	椿貞雄	1	1	購入	その他
A2009-012	農務春秋図	菅原白龍	1	2	購入	絵画
A2009-013	春秋図屏風	濱崎木麟	1	1	購入	絵画
A2009-014	山水図・人物図貼り交ぜ軸	菅原白龍	1	1	購入	絵画
A2009-015	説話図屏風 粉本	目賀多家	1	12	寄贈	絵画
A2009-016-01	富士図	福王寺法林	1	1	寄贈	絵画
A2009-016-02	高橋與一先生像	後藤克芳	1	1	寄贈	絵画
A2009-016-03	梨	後藤克芳	1	1	寄贈	絵画
A2009-016-04	富士山図	本間国生	1	1	寄贈	絵画
A2009-016-05	上杉鷹山書（明和7年法泉寺詩会についての石碑写し）（印刷物）	上杉鷹山	1	1	寄贈	歴史資料
A2009-017	雪やこんこん♪冬まつり	バッチの会	1	1	寄贈	工芸
A2009-018-01	かわせみ	福王寺法林	1	1	購入	絵画
A2009-018-02	風景	土田文雄	1	1	購入	絵画
A2009-019	かりん	福王寺法林	1	1	購入	絵画
A2009-020	ぼたん	椿貞雄	1	1	購入	絵画
A2009-021	上杉謙信書状		1	1	購入	歴史資料
A2009-022-01	牧童図	下條桂谷	1	1	購入	絵画
A2009-022-02	鷹・富士	小野寒江	1	1	購入	絵画
A2009-022-03	花鳥図	小野寒江	1	1	購入	絵画
A2009-022-04	山水図	菅原白龍	1	1	購入	絵画
A2009-022-05	瑞光佳光	菅原玉龍	1	1	購入	絵画
A2009-022-06	静物	志賀三郎	1	1	購入	絵画
A2009-023	青蓮院道法親王筆「古今和歌集真名序（部分）」		1	1	購入	書跡
A2009-024	茶沢城本丸図		1	1	購入	歴史資料
A2009-025	色部氏古文書		1	1	購入	歴史資料
A2009-026	後伏見天皇宸翰あかた切「おもひやりて」		1	1	購入	書跡
A2009-027-01~02	人見流技覚集		1	2	購入	歴史資料
A2009-028	村方文書（一括）		1	2190	購入	歴史資料
A2009-029-01~03	虎立目録		1	3	購入	歴史資料
A2009-030	高型文書		1	1	購入	歴史資料
A2009-031	直江状写		1	1	購入	歴史資料
A2009-032	細井平州筆「興譲館落成祝詞草稿」		1	1	購入	歴史資料
A2009-033	太刀 銘 宗近		1	1	購入	刀剣
A2009-034-01	太刀 銘 国綱		1	1	購入	刀剣
A2009-034-02	太刀 銘 国綱 附草包太刀拵		1	1	購入	工芸
A2009-035-01	竹に雀紋湯桶		1	1	購入	工芸
A2009-035-02	竹に雀紋盥		1	1	購入	工芸

### ■受入図書

分類	書名	著者名
185	はちのへのお寺さん	八戸市博物館
069	博物館における施設管理・リスクマネジメントガイドブック 実践編	文部科学省生涯学習政策局社会教育課
291	飛鳥	チーム「あるく・みる・きく」
215.4	富士川を渡る歴史 解説図録	富士市立博物館
213.5	千葉県山武郡芝山町史料目録 第5集	芝山町町史編纂委員会
212.2	中世荘園管寺村：奥州平泉中尊寺経蔵別当領	一関市博物館



069.94	松井文庫所蔵古文書調査報告書 13	八代市立博物館未来の森ミュージアム
069.35	高松宮家伝来景裏本目録 分類目録編 / 奥書刊記集成・解説編	国立歴史民俗博物館
350	山形県勢要覧 平成21年刊	山形県政策推進部統計企画課
K288.3	越後上杉一族	花ヶ前盛明
K289	上越市「誠信・兼統」検定公式テキストブック	
069.35	れきはくにいこうよ 2007	国立歴史民俗博物館
753	もうひとつの側面：岸沢 介の収蔵品	静岡市立岸沢 介美術館
212.5	佛向寺の墓標調査報告書：天童市域における墓標の成立と展開	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
212.5	分布調査報告書 35	
212.5	山形県内重要遺跡確認調査報告書	
345	所得税関係史料集：導入から申告納税制度以前まで	税務大学校税務情報センター租税史料室
721	所蔵作品概 摘水軒記念文化振興財団	摘水軒記念文化振興財団
069	博物館支援策にかかる各国等比較調査研究	文化環境研究所
K273.1	山形県高岡町 高安堂跡群	東北芸術工科大学考古学研究室
526	ピラミッド校舎の記憶：前川國男作品・中央教室：学習院キャンパス写真集	学習院大学史料館
212.6	相馬の武士町に住む武士・村に住む武士	南相馬市博物館
709	海を渡った黒い聖母 フランスから鶴岡へ	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
382	東北地方における環境・生業・技術に関する歴史動態的综合研究 平成20年度研究成果報告書	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
702	宝蔵寺のたからもの 第9回館蔵資料展	古河市三和資料館
214.1	越後文書宝翰集：上野氏文書・発智氏文書	矢田俊文
069	アジア・太平洋地域の博物館連携にかかる総合調査報告書	日本博物館協会
175	女たちと普光寺	長野市立博物館
212.5	大江町埋蔵文化財調査報告書 第12集	大江町教育委員会
210	歴史民俗研究 第2輯 第4輯 第5輯 第6輯	板橋区教育委員会
K913.6	天地人 上 紅葉の教え	火坂雅志
K289	天地人：NHK大河ドラマ歴史ハンドブック	小和田哲男
069.36	狩野派研究資料目録	東京都江戸東京博物館
702	平成群馬の名宝	平成群馬の名宝展制作会議
210	中国人の日本研究：相互理解のための思索と実践	法政大学国際日本学研究所
210	国際日本学 第6号～第7号	法政大学国際日本学研究センター
721	錦絵はいかにつくられたか	国立歴史民俗博物館
069.26	郡山市歴史資料館収蔵史料目録 第23集	郡山市歴史資料館
206	栄順寺文書目録・木瀬家文書目録（旧近江国蒲生郡石寺村）	滋賀県安土城跡調査研究所
216.1	安土城資料集 2	滋賀県教育委員会
752	日本の漆芸 鞍と鎧	馬の博物館
213.2	終末期古墳と官衙の成立：下野国河内郡の様相を中心として	栃木県立しもつけ風土記の丘資料館
629	日本の庭ことはじめ	岡山憲久
212.5	分布調査報告書 34	
212.5	最上川関連遺跡確認調査報告書 1	
213.1	古河の歴史と文学：古河文学散歩	古河歴史博物館
K289	実伝直江兼統	火坂雅志
K913.6	軍師直江兼統：家康に挑んだ男	星亮一
K289	直江兼統とお船	鈴木由紀子
K281	謀信・景勝と直江兼統：義と愛の戦国武将	新野哲也
702	雪花の心	栗田勇
K289	今まで語られていなかった！？古史料が明かす木当の直江兼統	小菅宏
K289	名参謀直江兼統	小和田哲男
K778	NHK大河ドラマ 天地人	
756	図説戦国の実戦史：決定版	竹村雅夫
K289	天地人 直江兼統	
281	家系図で読みとく戦国名将物語	竹内正浩
281	戦国武将のゴシップ記事	鈴木貞哉
K291	天地人をめぐる旅	
684	最上川と人びとの暮らし：世界遺産育成企画展：川絵図を読み解く	山形県立博物館
706	珠玉の輿：江戸と乗物	東京都江戸東京博物館
709	よくわかる国宝：国宝でたどる日本文化史	岡部昌幸
510	人物で知る日本の国土史	緒方英樹
K289	「天地人」を歩く：原作者が旅する智将・直江兼統ゆかりの地	火坂雅志
521	日本の城：城の歴史と構造、城をめぐる英雄たちの戦略・戦術	中井均
K289	直江兼統 史跡探訪	花ヶ前盛明
210.4	安土桃山時代の公家と京都：西洞院時慶の日記にみる世相	村山修一
721	すぐわかる寺院別障壁画の見かた	宮元健次
450	金目川の博物館：第100回記念特別展	明石新
069.53	訪ねてみたい各務原の史跡	各務原市歴史民俗資料館
911.1	斎藤茂吉記念歌集 第35集	斎藤茂吉記念全国大会運営委員会
702	日本のパロディ：古典にまなぶ、古典であそぶ	岐阜市歴史博物館
K273.2	南陽市史編纂資料 第38号	南陽市史編さん委員会
709	金峰山信仰関連社寺文化財調査報告書	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
K289	米沢牛の恩人 チャールズ・ヘンリー・ダラス小伝	尾崎世一
212.6	庚申塚古墳 2	
069.63	高槻市立しろあと歴史館常設展示図録	高槻市立しろあと歴史館
517	もがみ川：記憶と再発見	山形県生涯学習文化財団
289	酒田に本間光圀あり：漫画で読む「公益の祖・本間光圀」	
723	五姓田GOSEDA：明治新潟の人々を描いた絵師展	新潟市歴史博物館
069.52	真田宝物館収蔵品目録	松代藩文化施設管理事務所
721	水戸街道の歩き方	タリイピアセンター
596	スポーツ選手の勝負飯	タリイピアセンター
210.1	日本文化の原型	青木美智男
K726	天地人 コミック版 第1巻	田中つかさ
210.4	秀吉の大仏造立	河内将芳
386	年中行事大辞典	加藤友康
213.2	二宮町史 通史編1 古代中世	二宮町史編さん委員会
291	京都 魅惑の町名	高野澄
216.2	Atlas historique de Kyoto : analyse spatiale des systemes de memoir	Nicolas Fieve
210.4	軍需物資から見た戦国合戦	成本昌広
291	山形県地名録	山形県郷土研究会
K212.5	上杉藩の郷土聚落の研究	長井政太郎
K159	生死一大事：寒河江善秋随筆集	寒河江善秋
702	近代日本の美術	
702	川端康成と東山魁夷：響きあう美の世界	「川端康成と東山魁夷響きあう美の世界」製作委員会
122	日本と東洋文化：シンポジウム	上山春平
911	やまがた歳時記	山形新聞社
K384	子ども歳時記	奥村幸雄
K380	民話への招待	武田正
K402	東北の長崎：米沢の洋学	松野良寅

K472	静岡の花ごよみ	石栗正入
K175	東北の熊野：宮内熊野史	黒江太郎
721	東山魁夷画文集 1～10、別巻	東山魁夷
K910	月刊総合誌 心 特集 愛と漂泊と受難の軌跡 鬼才森英介の生と死	
702	山形の近代美術 増補改訂版	村山鎮雄
210.5	赤穂事件	黒川一夫
718	山形市仏像詳細調査報告書 追加版	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
289	沼尻愚庵：城下町の教育者	土浦市博物館
792	香道入門	
728	川村敏山の手書	春日井市道風記念館
721	江戸時代動物園：江戸時代人が見た動物たち展。	帆風美術館
792	日本の香り	コロナ・ブックス編集部
K723	沖津信也画集 太陽とふるさとの山河を描く	沖津信也
214.1	日本海沿岸東北自動車道関係発掘調査報告 30	
069.15	北海道開拓の村調査研究報告3	北海道開拓の村
069.37	横浜市歴史博物館資料目録 第16集～第17集	横浜市歴史博物館
213.7	鶴見合戦：『太平記』にみる横浜	横浜市歴史博物館
213.7	青葉の村々と矢倉沢往還：江戸時代のよこはま	横浜市歴史博物館
210.3	ヒトが移るモノが動く：古代の東国にその痕跡を探る	横浜市歴史博物館
728	櫻墨書院展作品集 第46回	
K274	遺跡詳細分布調査報告書 第22集	
K274	綱木獅子踊り記録保存調査報告書	米沢市教育委員会
289	島津斉彬：大湊原に夢を抱いた殿様	尚古集成館
387	お願い！かみさま、ほとけさま	横浜市歴史博物館
387	古代のムラの神(カミ)・仏(ホトケ)	横浜市歴史博物館
210.2	縄文文化円熟：華蔵台遺跡と後・晩期社会	横浜市歴史博物館
213.7	黒船・開国・社会騒乱：日記にみる150年前の横浜	横浜市歴史博物館
213.7	海賊・室町・戦国時代の東京湾と横浜	横浜市歴史博物館
212.5	山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第170集～第181集	山形県埋蔵文化財センター
705	芸術界 2007	
210.6	おらんだの楽しみ方	たばこと塩の博物館
069	日本の博物館総合調査研究報告書	日本博物館協会
214.1	高田藩御原家史料目録・研究	上越市立総合博物館
214.1	新潟平野の20世紀：水と土の近代	新潟市歴史博物館
756	甲冑 西と東	板橋区立郷土資料館
212.6	戊辰戦争後の会津	会津若松市観光公社
K611	米沢藩刊行の救荒書『かてもの』をたずねる	高垣順子
K289	直江兼統	矢田俊文
K289	上杉景勝と直江兼統：義と愛の絆	戦国歴史研究会
K289	直江兼統と前田慶次	
K289	知られざる直江兼統：愛の武将が非情の策士か	由良敦生
K289	直江兼統と上杉家訓十六箇条	童門冬二
K289	この一冊で義と愛の戦国武将 直江兼統がわかる！	鈴木進
K289	関ヶ原の合戦と直江兼統	笠谷和比古
K289	直江兼統：戦国史上最強のナンバー2	外川淳
K289	読むだけですっきりわかる直江兼統	後藤武士
212.3	仙台市史 通史編7 近代2	仙台市史編さん委員会
069.23	仙台市博物館収蔵資料目録 16	
069.35	国立歴史民俗博物館要覧 2009 平成21年度版	国立歴史民俗博物館
901	抜萃のつづり 其の68	熊平製作所
K289	直江兼統ガイドブック	
388	百鬼夜行の世界	国立歴史民俗博物館
186	私たちの物語	Miho Museum
291	サライ達人の京都巡り：千年の都を完全網羅	
291	るるぶ東北ベストセレクト	
702	オクサスのほとよりより From the lands of Oxus	Miho Museum
521	日本建築は特異なのか：東アジアの宮殿・寺院・住宅	国立歴史民俗博物館
216.4	世界文化遺産 国宝姫路城	
K270	出羽まんだら里山曆	南陽市鷹の会
289	自由民権運動の父 義人・謝花昇	浦崎栄徳
289	謝花昇物語：わが夢は八重瀬をこえて	新里堅進
212.5	日本最古の石鳥居群は語る	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
069.25	古文書史料目録 第31号	山形大学附属博物館
K291	天地人の街食べ遊び	
709	誇るべき日本の文化	平田恵子
290	フェスタやまがた Vol.6 2007-2008	
910.2	大和しよし：川端康成と安田毅彦	水原園博
702	兆：美の故郷 W	渡邊麻妃
702	兆：美の故郷 E	渡邊麻妃
281	乱世の軍師に学ぶ生き勝つ知恵	清水将大
210.4	川中島の戦いと北信濃	長野市民新聞
913.3	記憶の中の源氏物語	三田村雅子
914.4	徒然草文化圏の生成と展開	島内裕子
K289	上杉謙信	加来耕三
386	京の夏、祇園祭！	らくたび
K778	天地人：NHK大河ドラマストーリー 前編 後編	
K778	NHK大河ドラマ「天地人」完全ガイドブック	
210.4	太平記の時代	新田一郎
K289	直江兼統99の謎	吉田浩
375.3	新詳述 日本史史料集	直木孝次郎
210.04	「常識」の日本史：歴史の嘘と真実を見抜く	井沢元彦
K210.4	英傑の日本史 上杉越後軍団編	井沢元彦
721	風俗絵画の文化学：都市をうつすメディア	松本郁代
K280	郷土に光をかかげた人々	米沢児童文化協会
702	日本美術史	佐藤康宏
380	都市の生活	内田忠賢
289	バロックの工織田信長	渡邊豊和
801	ことばの宇宙への旅立ち：10代からの言語学 2	大津由紀雄
210.4	早わかり戦国史：ビジュアル図解でわかる時代の流れ!	外川淳
721	絵画の姿：日本美術の絢爛たる開花	並木誠士
289	近江が生んだ知将石田三成	太田浩司
646	鶴	NHK「美の壺」制作班
758	屏風	NHK「美の壺」制作班
216.2	中世京都の軌跡：道長と義満をつなぐ首都のかたち	棚橋俊夫
521	宮城県指定文化財陽徳院霊屋保存修理工事報告書	文化財建造物保存技術協会

K274	米沢の神社・堂宮 4 六郷地区	市立米沢図書館郷土資料担当
069.83	愛媛県歴史文化博物館資料目録 第17集	愛媛県歴史文化博物館
380	遠山谷北部の民俗	飯田市美術博物館
521	クイズでわかる日本建築100の知識	建築史学会
291	吉田初二郎の鳥瞰図を読む：描かれた近代日本の風景	堀田典裕
288.3	戦国大名浅井氏と北近江：浅井三代から三姉妹へ	長浜市長浜城歴史博物館
721	八木奇峰と二人の師匠	長浜市長浜城歴史博物館
212.6	北会津村史 第3巻 自然・通史編	会津若松市史研究会
210.1	走る悪党、終結する土民	安田次郎
210.1	戦国の活力	山田邦明
210.1	「領国」という外交	ロナルド・トビ
210.1	徳川の国家デザイン	水本邦彦
210.4	開発と災害	五味文彦
210.4	室町文化論考：文化史のなかの公武	川嶋将生
289	石田三成：復讐400年目の真実	
210.4	畿内・近国の戦国合戦	福島克彦
K289	直江兼続と関ヶ原の戦いの謎：徹底検証	加来耕三
400	ナショナルジオグラフィック 日本版 特別編集版	
721	川越城本丸御殿の杉戸絵と船津蘭山	川越市立博物館
210.02	大友宗麟の戦国都市：豊後府内	玉水光洋
210.02	東京下町に眠る戦国の城：葛西城	谷口榮
K289	直江兼続物語：米沢二十年の軌跡	遠藤英
K318	直峰町町内会史 直峰町会館落成記念	直峰町町内会史編集委員会
K198	米沢の53名の殉教者 列福記念誌	カトリック米沢教会
210.4	武田・上杉・信濃武士	長野県立歴史館
291	日本三十六景の旅：東京都奈良九州4国立博物館と畿内七道	『日本三十六景の旅』制作委員会
210.4	織田信長と本能寺の変：戦国最大の謎光秀謀反の真相に迫る!	
380	弊	竹内淳子
K289	前田慶次：天下御免の戦国旗手	
726	トキワ荘のヒーローたち：マンガにかけた青春	豊島区立郷土資料館
289	南方熊雄の世界：エコロジーの先駆者	
756	よそおいの楽しみ、かざる喜び：アール・ヌーヴォー期の銀製手鏡	富澤洋子
212.6	相馬の馬	南相馬市博物館
778	街にキネマがあったころ 明治から昭和初期の映画館	さいたま市立博物館
217.2	日清・日露戦争と鳥取	鳥取市歴史博物館
700	因幡地方の名品：鳥取市の文化財あれこれ	鳥取市歴史博物館
210	日本の伝統文化と和の心	平田恵子
K291	天地人への旅：直江兼続上杉三都物語：大河ドラマ「天地人」の魅力を探る	
702	美術資料に歴史を読む：漆器と洛中洛外図	日高薫
281	歴史教科書に載らないネタ：有名なきわどい話満載!	日本博学会倶楽部
K212.5	じょうもん天地人 やまがた前期縄文文化の考古学	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
K706	60周年記念 緑光会	緑光会
702	現代美術の作家たち 1・2	今泉寛男
288.6	戦国武将 家紋・旗・馬印FILE100	大野信長
721	描かれた戦国の京都：洛中洛外図屏風を読む	小島道裕
K289	直江兼続 「義」を貫いた志高き督将	歴史街道編集部
K289	大谷吉継 友情に殉じた関ヶ原の仁将	歴史街道編集部
213.4	武蔵武士と戦乱の時代：中世の北武蔵	田代脩
210.1	武士の世を築いた人びと：鎌倉～室町時代	古川清行
210.1	戦国の世と統一への動き：室町～江戸時代初期	古川清行
K289	直江山城守	福本日南
210.4	織田信長最後の茶会：「本能寺の変」前日に何が起きたか	小島毅
380	木綿再生	福井貞子
313	激動の明治国家建設特別展	衆議院庶政記念館
217.3	石見銀山：石見銀山遺跡発掘調査概要 16～18	
215.3	岐阜市民のあゆみ	岐阜市歴史博物館
721	豊臣期大坂図屏風：大阪城・エッゲンベルグ城友好城郭締結記念特別展	大阪城天守閣
721	若冲ワンダーランド = Jakuchu wonderland	Miho Museum
K773	能の雅(エレガンス) 狂言の妙(エスプリ)	NIHKプロモーション
710	静かなる情熱-藤川勇造とロダンの美	香川県立ミュージアム
069.82	香川県立ミュージアム 収蔵資料目録 I	香川県立ミュージアム
706	山寺：歴史と祈り	山形県立博物館
216.2	丹後国加佐郡上安久村久家文書目録：現京都府舞鶴市上安久	菅原憲二
222	哈爾濱金代文化展：12世紀の中国、北方の民族が建国する	新潟市歴史博物館
212.2	前小路遺跡 V	二戸市埋蔵文化財センター
212.2	堀野遺跡群：馬場地区	
212.5	佛向寺の墓標調査報告書：天童市域における墓標の成立と展開	東北芸術工科大学歴史遺産学科荒木研究室
750	備前における工芸のあゆみ：幕末・明治から現代へ	岡山・香川合同企画文化交流展実行委員会
218.2	近くてなつかしい昭和展：夢・希望・未来を見つめた日々	香川県立ミュージアム
706	岡山・香川合同企画文化交流事業活動報告書：3年間のあゆみ	岡山・香川合同企画文化交流展実行委員会
211.8	みなとHakodadiハイカラ展：2009特別展：函館開港150周年記念	市立函館博物館
521	日本の名城 城郭絵図面付き	西ヶ谷恭弘
K778	天地人：NHK大河ドラマストーリー 完結編	
521	日本の城	中井均
210.4	天文法華一揆：武装する町衆	今谷明
210.4	一揆と戦国大名	久留島典子
281	学校では教えない歴史の「その後」	歴史のふしぎを探る会
K289	直江兼続の新研究	花ヶ前盛明
772	河原者ノススメ	篠田正浩
281	英傑の日本史 激闘織田軍団編	井沢元彦
280	第二の男	小島英記
K289	上杉謙信と宇佐美定満：師匠の機軸	戦国歴史研究会
281	戦国武将とお姫様の残酷物語	美日子
K289	戦国の「いたづら者」前田慶次郎	池田公一
210.1	驚きの日本史講座：昭和の教科書とこんなに違う	河合敦
210.4	決戦関ヶ原：日本が2つに割れた史上空前の大合戦の全貌	
210.4	直江兼続と上杉軍団：義のために戦い戦国時代を駆け抜けた知将の苛烈な生涯	
210.4	激闘川中島：戦国時代最高の2人の名将が激突した大会戦	
210.4	石田三成と直江兼続：義のため家康を攻撃しようとした三成と兼続の『戦国最後の血盟』	
210.4	真田幸村：信義に篤く知勇にすぐれた日本武士の理想像	
K289	天地人 直江兼続とその時代	
791	松永耳庵と老柳荘	小田原市郷土文化館
750	アイヌの美：カムイと創造する世界	アイヌ文化振興・研究推進機構
706.95	大分市美術館所蔵品選 1・2	大分市美術館
385	人生儀礼の世界	松戸市立博物館

216.3	徳川時代大坂城関係史料集 第12号	大阪城天守閣
723	佐藤勤作品集 1989-2009	佐藤真
215.4	徳川家康と慶徳大御所時代: 図録・博物館	静岡市経済局商工部経済事務所大御所四百年祭推進室
210.4	グラフィック図解 関ヶ原の戦い	
589	ブランドを創る: 商標・サービスマーク育成の精神	森孝之
629	庭宇宙: 嵯峨野・アイトワ・幸せのすむ庭	森孝之
629	庭宇宙 part2	森孝之
914.6	このままでいいんですか: もうひとつの生き方を求めて	森孝之
335	「想い」を売る会社: こんなモノづくりが消費者を動かす	森孝之
589	ピギオール・カラー: ポスト消費社会の旗手たち	森孝之
335	人と地球に優しい企業	森孝之
519	次の生き方: エコから始まる仕事と暮らし	森孝之
590	京都嵐山エコトピアだより: 自然循環型生活のすすめ	森孝之
210.4	図解戦国史	東京都歴史教育研究会
728	日本の書: 維新～昭和初期	成田山書道美術館
288.1	よくわかる! 名字と家紋: あなたのルーツが見えてくる!	武光誠
702	よくわかる人物・ことば別桃山時代の美術	奥平俊六
281	ビジュアル戦国1000人: 志士の乱から大坂城炎上まで乱世のドラマを読む	
281	戦国最強の名将・智将がわかる本: 戦国乱世を戦い抜いた男たちの生き様!	泉秀樹
210.4	図解戦国史大名勢力マップ: 戦国時代をオールカラーでビジュアルに時系列解説!	バウンド
215.3	神岡町史 通史編 I	神岡町
188	京都岩倉美術館	室田康雄
221	ユーラシアの風新羅へ	Miho Museum
K029	米沢藩典義館書目集 第1巻～第4巻	岩本篤志
756	日本刀は語る: 名工の技と心	
210.4	図解知っているようで知らない戦国合戦(バトル)の戦い方	
215.5	安城松平一族: 徳川家康の源流	安城市歴史博物館
288.2	信濃岩井一族: 岩井備中守信能	志村平治
188	写経の美	春日井市道風記念館
K318	米沢市重要事業要望書 平成21年度/平成22年度	
210	乙女の日本史	堀江宏樹
281	日本人の経営魂	中野明
291	戦国basara武将巡礼, vol.4	戦国巡礼研究会
721	デジタル洛中洛外図屏風「島根県美本」: パソコンで旅する江戸時代の京都	
756	葵と菊: 越前の名刀工・康継と国清	福井市立郷土歴史博物館
289	橋本左内と安政の大獄	福井市立郷土歴史博物館
210.2	縄文はいつから?: 1万5千年前になにがおこったのか	国立歴史民俗博物館
751	福井城下の唐津: 唐津焼から見る福井城の歴史	福井市立郷土歴史博物館
756	大名家秘蔵の名刀展	富山県水墨美術館
700	岡本太郎の博物館・はじめの視点	福島県立博物館
562	佐渡金銀山展	新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室
069.24	秋田の自然と人の暮らし: 秋田県立博物館展示案内	秋田県立博物館
K289	戊辰雪冤: 米沢藩士・宮島誠一郎の「明治」	友田昌宏
721	清方ノスタルジア: 名品でたどる鍋木清方の美の世界	サントリー美術館
387	京都・お守り手帖	佐藤紅
756	よろいとかぶと 上州の甲冑勤ぞろい	群馬県立歴史博物館
214.1	国指定史跡春日山城跡保存管理計画書	上越市教育委員会
212.5	やまがたの街づくり: 財団法人山形県都市整備協会記念誌	ウイングエイト
210.02	中世・近世の遺産	白川重敏
281	図解前田慶次と古田織部: 戦国傾奇者・数奇者列伝: 歴史雑学book	
382	薩と大坂	
216.2	京都 芸能と民俗の文化史	山本幸司
702	東北の群像 みちのく祈りの名宝	山路興造
K726	天地人 主従巻編	東北歴史博物館
210.03	日本の歴史=History of Japan 2~3	霜月かいり
213.7	横浜歴史と文化: 開港150周年記念	横浜市ふるさと歴史財団
K274	寛政五年分限帳索引	市立米沢図書館
518	日本の広場 復刻版	都市デザイン研究体
383	やすらぎのオーストリア: カフェとたばこにみるウィーンの文化史	たばこと塩の博物館
521	日本の城: カラー&図解ですくわかる	主婦の友社
212.6	会津の上杉景勝・直江兼統と関ヶ原の戦い	若松城天守閣郷土博物館
210.5	大奥	福井市立郷土歴史博物館
210.5	政治の時代: 井伊直弼と幕末の群像: 井伊直弼と開国150年祭	彦根城博物館
210.2	越中と美濃を結ぶ考古展: 交流のはじまり: 旧石器時代-古代	富山県教育委員会埋蔵文化財センター
709	みやぎの文化遺産	東北歴史博物館
210.1	もういちど読む山川日本史	五味文彦
210	ナビゲーター日本史B: これならわかる! 2 室町~江戸	会田康範
289	北条安房守と真田安房守: 鉢形城歴史館開館5周年記念特別展	寄居町教育委員会鉢形城歴史館
069	「平成21年度美術館・博物館活動基盤整備支援事業」採択事業実施状況報告書	文化庁文化財部美術学芸課
728	白鷗楼文庫(大宮司雅之輔コレクション)展 第4部 墨跡展	堀野宗俊
069.41	兼続お船ミュージアム展示図録	長岡市与板歴史民俗資料館
383	銭湯検定公式テキスト 1	日本銭湯文化協会
069.64	神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史の部 25 古文書 / 美術の部 25	神戸市立博物館
K163	草木塔との話らい	森の仲間ネットワーク
210.02	守山中町榎村家文書 天保九年 年中日記	郡山市歴史資料館
212.4	横手市史 通史編 原始・古代・中世	横手市
069	日本博物館協会 会員名簿 平成16、19、21年度	日本博物館協会
210	読むだけですっきりわかる日本史	後藤武士
K274	弘化三年 御城下並原々屋舗割帳 人名索引	
212.6	天地人講座 ふくしまと上杉氏	福島県文化振興事業団
212.6	“天地人”の時代 ふくしまと直江兼統	福島県文化振興事業団
069	日本博物館協会 会員名簿 平成20年度	日本博物館協会
289	最上記: 現代語訳付原文	片桐繁雄
K289	上杉家の智将直江兼統 引き継がれたその業績	上杉鷹山公と郷土の先人を顕彰する会
289	古文書が語る上杉氏と直江兼統	新潟市歴史博物館
212.2	一関藩の戊辰戦争	一関市博物館
212.6	武者たちの舞台: ふくしま紀行城と館 上下巻	福島民報社
210	山川詳説日本史図録	詳説日本史図録編集委員会
281	日本をつくった日本史有名人物事典: ビジュアル版	「日本史有名人物事典」編集委員会
521	よみがえる日本の城 27 28	碧永社
210.4	戦国日本: 日本の源は地方にあり!	中井均
291	京都歴史散歩: 平安時代から近代まで、古地図と最新京都地図で街を歩く	成美堂出版編集部
214.1	湯沢町史 通史編 上巻	湯沢町史編さん室
521	よみがえる真説安土城: 徹底復元・霸王信長の幻の城	三浦正幸
210.03	ジュニア日本の歴史辞典	歴史教育者協議会

281	戦国精強家臣団：勇将・猛将・烈将伝：全国版	
289	独眼龍政宗：“北の覇者”伊達政宗の野望	
210	水戸黄門と朱子学の謎	井沢 元彦
521	京の町家案内：暮らしと意匠の美	
291	京都町家案内：京町家を、知る、訪ねる、味わう。	宗田好史
706	美の国日本	九州国立博物館
386	京の歳時記：今むかし	山路興造
375.7	美術資料：1-3年生用	山形県造形教育連盟中学校部会
210.5	近世武家地の住民と屋敷管理	藤辺理絵
213.6	関東戦乱：戦国を駆け抜けた葛西城	葛飾区郷土と天文の博物館
702	蜂須賀家の名宝と大名美術の世界	徳島市立徳島城博物館
216.2	京の生活	立命館大学文学部京都文化講座委員会
216.2	京の乱	立命館大学文学部京都文化講座委員会
212.4	横手市史叢書 11 史料編中世 補遺2	横手市史編さん中世部会
212.6	会津若松市史研究 第11号	会津若松市史研究会
291	地域を創る文化遺産の可能性：日本最古の石鳥居群をめぐる	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
753	きもの	長崎藩
589	袱紗・風呂敷	竹村昭彦
791	すぐわかる茶の湯の懐石道具	矢部良明
791	すぐわかる茶の湯の美術	矢部良明
791	すぐわかる茶の湯の名品茶碗	矢部良明
753	すぐわかる茶の湯の裂地	長崎藩
751	すぐわかる作家別やきもの見かた	中ノ堂一信
721	すぐわかる楽しい江戸の浮世絵：江戸の人はどう使ったか	辻惟雄
702	すぐわかる日本の美術：絵画・仏像・やきもの&暮らしと美術	田中日佐夫
383	すぐわかるきもの美：髪飾りからはきものまで	道明三保子
721	もっと知りたい狩野派：探幽と江戸狩野派	安村敏信
702	山形の近代美術：洋画を中心として	村山鎮雄
375.9	最新歴史資料集：知りたい・調べたいがたくさん見つかる	
375.9	新編新しい歴史教科書：中学社会	藤岡信勝
217.7	栄光と挫折の賦：守護大名大内氏	山本一成
375.9	社会科中学生の歴史：日本の歩みと世界の動き	黒田日出男
375.9	歴史資料：中学校スタンダード	帝国書院編集部
375.9	日本史写真資料集	
775	信長	
721	江戸時代人に出会う展：デジタル光筆画で観賞する	帆風美術館
759	平安名常胤 人形展	沖繩市立郷土博物館
910	やまがた文学の流れを探る Part19	やまがた文学祭実行委員会
214.4	福井藩と江戸 続	福井市立郷土歴史博物館
705	現代日本の美術 2010 /資料編	
061	鍋島報效会研究助成研究報告書 第4号	鍋島報效会
215.2	お殿様、お姫様の江戸暮らし	長野市教育委員会文化財課
751	相馬駒城展	南相馬市博物館
728	近代書道の父 吉田芭竹の書	致道博物館
K318	市民憲章運動推進第44回全国大会米沢大会	
773	新作能 兼続 生誕地上田庄新能公演記念記録集	
901	抜萃のつづり 其の69	熊平製作所
911.1	茂吉短歌ポスト作品集 第16集 第18集	斎藤茂吉記念館
220	青波 = AONAMI 第5号	特定領域研究「東アジア海域交流」総括班秘書組
728	没後一三〇年 西郷隆盛展	致道博物館
728	没後五〇年 土屋竹雨展「漢詩と書」	致道博物館
219.4	肥後400年の品格 その式 経世済民へ宝暦の改革に見る肥後スピリット	
706.41	新潟市美術館 常設展物 2007年4月27日(金)～2007年9月9日(日)	新潟市美術館
706.41	新潟市美術館 常設展物 2009年4月26日(日)～9月27日	新潟市美術館
218.8	海に開かれた都市 高松 - 港湾都市900年のあゆみ	香川県歴史博物館
291	やまがた「いにしへの街道」	
702	「つるおか」の文化財展 第2回	致道博物館
216.2	1467年・京都炎上 応仁の乱が生み出したもの	
212.3	水と海のみちものがたり	
290	西日本測量と絵地図	伊能忠敬記念館
720	名画の散歩道：三重県立美術館名品展	福島県立美術館
289	「生誕250年松平定信展」	白河市歴史民俗資料館
069.23	旅たびTRAVEL	石巻文化センター
730	山本龍版画大賞展 トリエンナーレ入選作品集 第4回	
726	権名町物語 トキワ荘のあった街	豊島区立郷土資料館
753	「染」と「織」の肖像	国立歴史民俗博物館
K289	3分でわかる直江兼続	
K289	直江兼続と南魚沼市	
210.2	縄文はいつから?：1万5千年前になにがおこったのか	国立歴史民俗博物館
750	日本伝統工芸展出品目録 第55回	
345	納税者の声とその実現	税務大学校税務情報センター租税史料室
291	「伊能図の評価 評価される忠敬」：伊能忠敬記念館特別展	伊能忠敬記念館
750	民芸の美 菅原清蔵コレクション2	一関市博物館
069	岡山・香川合同企画文化交流展ボランティア事業活動報告書	岡山・香川合同企画文化交流展実行委員会
759	特別展「天神人形の世界」高島賢一コレクション	高岡市立博物館
720	静謐なる世界へようこそ 所蔵の美術作品から	一関市博物館
K274	「上杉加越直旨案」の紹介 近世初期武家官位に関する一史料	尾下成敏
689	やまがた観光ルートガイドブック 秋・冬版	
213.6	中山道板橋宿と加賀藩下屋敷	板橋区立郷土資料館
289	浜松城時代の徳川家康の研究	小楠和正
289	勝海舟	松浦玲
210.3	平安京とその時代	麓谷壽
K289	定本直江兼続：戦国の世に咲いたナンバー2の美学	花ヶ前盛明
210.4	もっと知りたい戦国武将。	ペン編集部
281	幕末と戦国このとき義を貫いた	
517	まるっと最上川 最上川入門ガイド	まるっと最上川編集委員会
380	杉 I～II	有岡利幸
380	井戸	秋田裕毅
773	岩波講座 能・狂言 1～7、別巻	表章
773	能楽全書 第1巻～第7巻	野上豊一郎
721	すぐわかる水墨画の見かた	島尾新
721	江戸の絵師「暮らしと寝ざき」	安村敏信
K210.088	別本 歴代古案 第2	羽下徳彦
721	中近世風俗画の高精細デジタル画像化と絵画史科学的研究	黒田日出男
706	がんばれ美術館ボランティア	嶋崎吉信

379	こどものためのワークショップ:その知財はだれのもの?	ワークショップ知財研究会
792	図解香道の作法と組香	香道文化研究会
210.3	誰でも読める日本古代史年表:ふりがな付き①~⑤	吉川弘文館編集部
754	日本のおりがみ事典	山口真
773	能のデザイン	井上由里子
773	能楽史年表①~③	鈴木正人
773	まんがで楽しむ 能・狂言	増田正造
773	能・狂言の基礎知識	石井倫子
773	能狂言が見たくなる講座 十撰	豊田市能楽堂
773	日本の伝統はおもしろい③	野村萬斎
773	笑いの古典芸能 狂言の大研究	茂山千五郎
210.5	大江戸復元図鑑(庶民編)(武士編)	笹間良彦
703	近代日本アート・カタログ・コレクション 国画会 第1巻~第3巻	東京文化財研究所
703	近代日本アート・カタログ・コレクション 一水会 全1巻	東京文化財研究所
773	昭和能楽黄金期	山崎有一郎
	マイ・アートフル・ライフ 描くことのよこび	三ツ木紀英
375.7	美術資料:1-3年生用	山形県造形教育連盟中学校部会

### (3) 保管

新規受け入れ資料のデータベース登録

市内小中学校作品貸出

米沢市議会棟アートアセンブリ展示作品貸出

米沢市役所への作品貸出

#### ■収蔵資料数(平成21年度)

大分類	20年度までの資料総数	21年度受入資料数	21年度末資料総数
歴史資料	15,099	2,220	17,319
絵画	1,427	54	1,481
彫刻	294	0	294
工芸	686	60	746
刀剣	65	2	67
書跡	1,564	2	1,566
生活資料	1,617	1,178	2,795
写真	405	0	405
その他	68	9	77
	21,225	3,525	24,750

■館蔵資料貸出 24件

■館蔵資料掲載申請件数 617件

内訳:洛中洛外図屏風230件 上杉家文書78件 直江兼統像174件

上杉謙信像83件 上杉景勝像85件

■館蔵資料特別利用21件

内訳:熟覧・撮影8件 熟覧4件 撮影7件 複写1件 模造1件

### (4) 修理

目賀多家粉本「屏風下絵」貼り合せ、裏打ち

目賀多雲川「仙人図」双幅 表具直し

目賀多雲川「松梅図」双幅 表具直し

目賀多信済「山水図屏風」六曲一隻 表具直し

### (5) 博物館環境

I P M (総合的病害虫管理)

- ・ 一般・特別収蔵庫の定期清掃
- ・ 企画展示室・展示ケースの専門家によるクリーニング
- ・ 展示倉庫の定期清掃
- ・ 新規受入資料の燻蒸 8月20日~21日(トラックヤードにてフレーム燻蒸)
- ・ トラックヤードへの虫捕りテープの設置
- ・ トラップ設置による虫の動向確認
- ・ 館内空調のフィルタの入れ替え(8月21日)
- ・ 展示・収蔵スペースの空気環境モニタリング調査の実施

## 管理・運営

### (1) 利用状況

#### 平成21年度入館者統計

##### 常設展（月別）

（単位：名）

月	一般	高校生	小中生	合計
4月	28,251	756	1,518	30,525
5月	47,814	1,239	4,987	54,040
6月	63,588	821	2,341	66,750
7月	44,644	619	2,787	48,050
8月	48,510	2,986	6,759	58,255
9月	55,641	1,440	3,121	60,202
10月	65,914	839	2,182	58,935
11月	56,498	806	1,523	58,827
12月	13,261	438	908	14,607
1月	7,350	227	753	8,330
2月	3,146	152	117	3,415
3月	3,075	283	188	3,546
合計	437,692	10,606	27,184	475,482

##### 企画展入場者数

（単位：名）

企画展名・会期	一般	高大生	小中生	合計
米沢 愛と義のまち 天地人博2009 平成21年1月24日～平成22年1月11日(353日間)	431,121	10,160	26,867	468,148
コレクション展「米沢藩のお抱え絵師－目賀多家－」 平成22年1月30日～3月17日(32日間)	4,105	226	117	4,448
文化庁地域芸術プラン 「山形の宝もの－山形県内博物館・美術館収蔵品による－」 平成22年3月13日～3月27日(13日間)	3,780	0	0	3,780
合計	439,006	10,386	26,984	476,376

※上記には、「米沢 愛と義のまち 天地人博2009」入館者数を含みます。

※「米沢 愛と義のまち 天地人博2009」の数値は平成21年度分のみ。

### (2) 平成21年度発行物

伝国の杜だより VOL. 16

8頁 平成21年9月 5,300部発行

直江兼続

128頁 平成21年9月(第三版) 1,000冊発行

伝国の杜だより VOL. 17

8頁 平成22年3月 5,300部発行

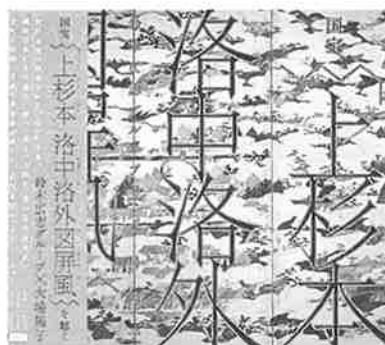
図説 直江兼続 人と時代

352頁 平成22年3月 3,000冊発行

### (3) ミュージアムショップ商品紹介

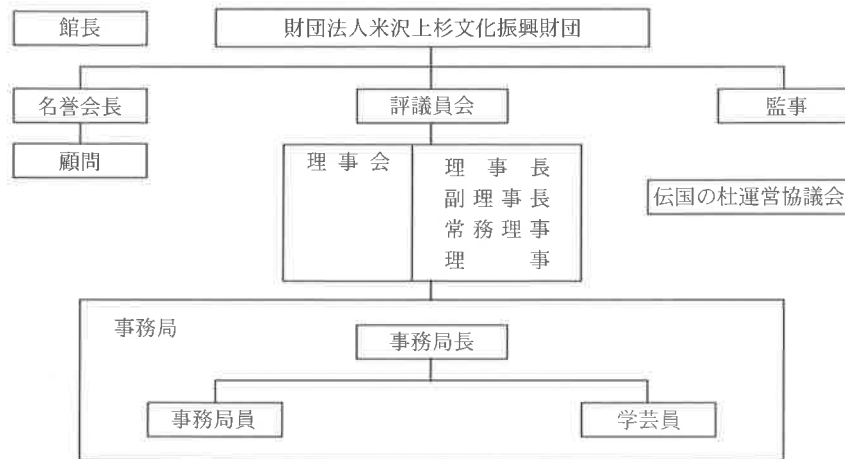
当館ミュージアムショップで販売しているミュージアムグッズの売れ筋ランキングです。

順位	商品名
1	花押シール
2	メモ帳 花押
3	洛中洛外図屏風 クリアファイル
4	ポストカード 直江兼続
5	洛中洛外図屏風立体はがき2枚
6	ポストカード 上杉謙信
7	手拭い なせばなる／青
8	ポストカード 上杉鷹山
9	ポストカード 上杉景勝
10	ポストカード 謙信・景勝・直江



▲洛中洛外図屏風CD

# 組 織



## 1. 財団法人米沢上杉文化振興財団

社団法人上杉博物館が平成2年3月に解散し、かわって財団法人米沢上杉文化振興財団が平成2年3月22日に設立され、米沢市立上杉博物館（平成13年9月29日からは米沢市上杉博物館）の管理運営を財団に委託することになった。また、平成18年度より、米沢市上杉博物館の指定管理者として、管理運営を行っている。

この財団は、平成元年、上杉家16代当主隆憲氏より、重要文化財「上杉家文書」・重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図」（ともに現在は国宝）・県指定文化財「紙本著色厩図」・重要美術品「太刀銘長船光附打刀拵」の4件が米沢市に寄贈されたことを機として設立されたものであり、地域文化の振興を図るため、歴史・文化に関する調査研究及び美術品の公開展示などの地域社会のより豊かな文化生活に寄与することを目的としている。

### 役 員（敬称略 順不同）

名誉会長	上杉 邦憲						
顧 問	安部三十郎	高橋 嘉門	高橋 幸翁	栗林 金郎	上杉 季雄		
理 事 長	伊藤 和夫						
副理事長	亀岡 博	松田 俊春					
常務理事	川北 正昭						
理 事	上杉紀美子	上杉 虎雄	上杉 裕憲	遠藤 恵子	笥 統子	小嶋彌左衛門	
	齋藤 榮助	佐藤 政一	佐藤 良吉	真田 幸光	曾根 伸良	大乘寺 健	
	種村 信次	町田 妃子	町田 富保	山中 絢子			
評 議 員	安部 行雄	五十嵐京子	小形 義和	川合 重穂	九里 廣志	桑原 君子	
	佐藤美保子	佐藤 安子	佐野 隆一	鈴木 秀男	高橋 英機	高橋 幹夫	
	田中 米子	手塚 正	新田 妙子	舟山まり子	本田 忠夫	宮坂 直樹	
	涌井 旦一						
監 事	安部 紀子	小林 正夫					

### 事 務 局

事務局長	川北 正昭					
事務局員	角屋由美子	花田 美穂	生熊 郁子	阿部 哲人	安部 理絵	
	千田 祥子	寒河江大輔	沖田 友紀			

## 2. 伝国の杜運営協議会

財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者として管理する米沢市上杉博物館および、隣接する置賜文化ホールで開催する自主事業等の適切な運営を図るために設立された諮問機関。

### 伝国の杜運営協議会員

今成 幸裕 (学校教育関係者)	吉澤 彰浩 (学識経験者)	高橋由紀男 (学校教育関係者)
安部 徹 (学識経験者)	佐藤 詠一 (学校教育関係者)	高橋 如水 (学識経験者)
新野 裕美 (学校教育関係者)	鈴木 のり (学識経験者)	内藤 文徳 (学識経験者)
楠 裕行 (学識経験者)	五十嵐さよ子 (学識経験者)	本田 和也 (学識経験者)
齋藤 辰彦 (学識経験者)		



## 竹林七賢・商山四皓図屏風

目賀多守如

江戸時代（17～18世紀）

紙本着色

六曲一双

174.5 × 364.4

商山四皓は中国・秦の始皇帝の時代に困難を避けて商山という山に隠れた四人の老高士（徳のある人）、竹林七賢は魏晋交代の時代に竹林で清談した七人の隠士のことです。

松竹梅に切箔・砂子を散らしたおめでたい画面です。左右で「守如」の落款を楷書・草書に描き分けています。

### 米沢市上杉博物館 年報 VOL.22

平成22年11月印刷・発行

編集：財団法人 米沢上杉文化振興財団 発行：米沢市上杉博物館  
〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1  
TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

印刷：有限会社 みなみ工房

*Feel the arts*

伝国の杜

DENKOKU NO MORI

